

教育要覧 2021

豊かな心を育み、学び合うまちづくり

佐野市の教育

(令和3年度)



国登録有形文化財『太田家住宅』

佐野市教育委員会

目次

市勢の概要	1
I 教育委員会の概要	
1 教育委員	3
2 教育委員会事務局組織・機構図	5
3 事務分掌	6
4 教育予算	10
5 主要な施策	11
II 基本目標	
1 基本目標	15
2 佐野市教育大綱	15
3 佐野市教育振興基本計画の策定	16
III 学校管理	
1 学校施設(設置状況・学級数・児童生徒数)	17
2 小中学校適正配置事業	19
3 学校施設管理・整備・修繕	20
4 スクールバス	21
IV 学校教育	
1 重点目標	22
2 学校教育指導計画	25
3 指導関係	26
4 教育センター所管事業	30
5 指定学校の変更	36
6 学校と地域の連携	37
7 保護者等に対する支援施策	39
8 学校保健及び安全	42
9 学校給食・食育	45
V 生涯学習・社会教育	
1 生涯学習	49
2 社会教育	51
3 社会教育関連施設(公民館・図書館・視聴覚ライブラリー)	56
4 少年指導センター	61
VI 文化財保護	
1 文化財保護	64
2 文化財関連施設	67
3 文化財一覧	79

表紙の写真 国登録有形文化財『太田家住宅』

太田家住宅(大和町・天明町)は令和3年2月26日、国の文化財登録原簿に登録されました。

太田家は江戸時代後期から当地で事業を起し、その後、佐野信用組合の設立に係わり、昭和28年(1953年)には佐野信用金庫への転換を図るなど地域金融の発展に尽力するとともに、多くの社会活動に係わり、地域社会に大きく貢献されています。

明治8年(1875年)頃に建築された見世蔵及び主屋は、重厚豪華な構えの商家で、見世蔵の中には帳台構えが残されており、佐野の近代の繁栄を知ることができる貴重な歴史的建物です。

佐野市の概要

佐野市は、関東平野の北端、栃木県の南西部に位置しています。

北部から北東部、北西部にかけては、緑豊かな森林や美しい清流など自然環境に恵まれた中山間地域となっており、南部と西部は、住宅や産業基盤が集積する都市的地域と農業が展開する地域となっています。

【恵まれた立地条件と城下町としての面影】

佐野駅から広がる街並みは碁盤の目のように整備され、城下町としての面影を現在も残しています。駅北側にある城山公園は、栃木県の公園の中で最も古く、明治22年9月に春日岡城（佐野城）跡地に開設され、桜やツツジの名所として広く市民に親しまれています。

【変わらない「鉾都」の顔とフレスコ画の街】

日本一のドロマイト生産を誇り、恵まれた埋蔵資源を礎として発展を遂げてきました。大規模な採掘により、地層の中に眠っていた多くの動植物の化石が発見されています。また、街の所々には石灰を用いた漆喰壁に描かれたフレスコ画が、街の景観を彩っています。

【美しい自然あふれる環境と歴史の輝き】

市内には、日本名水百選に選ばれた「出流原弁天池湧水」、万葉集にも詠まれ、かたくりの花が群生する「三轟山」、秋山川上流沿いに咲く「ザゼンソウの群生地」、平将門の討伐やムカデ退治伝説で有名な藤原秀郷公が築いたといわれる「唐沢山城」などの自然・歴史・文化的財産が各所にあります。

【交通の要衝と新たな商業・工業地区の形成】

東京中心部から70キロ圏内に位置し、市内に3つのインターチェンジ（東北自動車道・佐野藤岡IC、佐野SAスマートIC、北関東自動車道・佐野田沼IC）を有し、その立地条件から、道路交通の要衝としてさらなる発展が期待されています。市の南東部、国道50号と東北自動車道がクロスする周辺の佐野新都市地区には、佐野プレミアム・アウトレット®やイオンショッピングセンターなどからなる新しい商業地域が形成され、特に週末には県内はもとより、関東一円から多くの人を訪れています。また、北関東自動車道佐野田沼IC周辺は、新たな拠点としての可能性が期待されています。

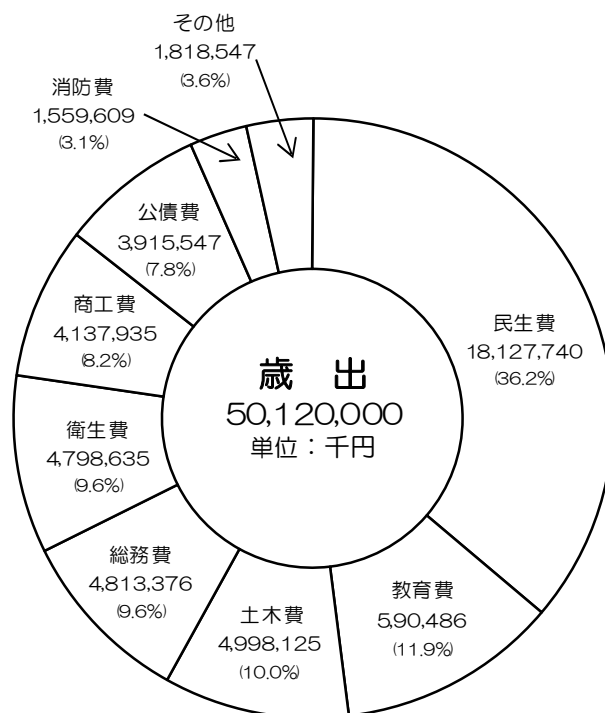
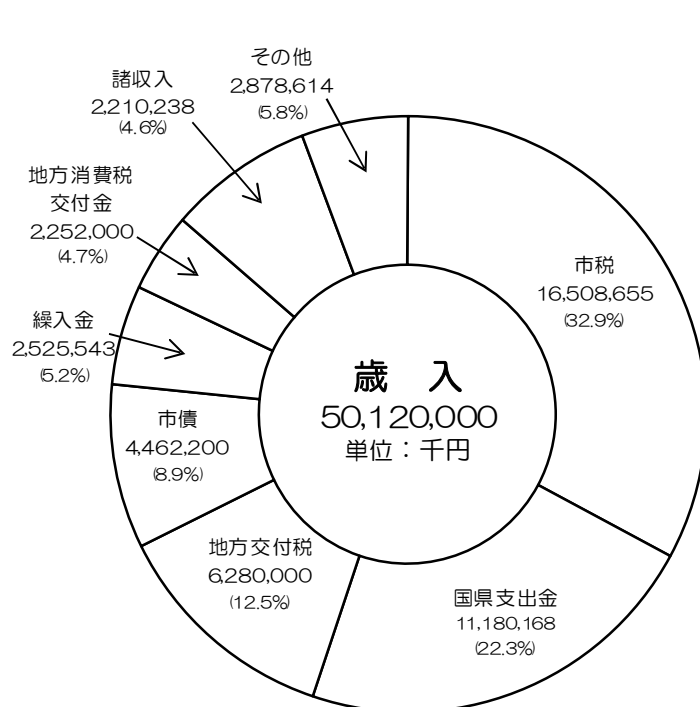
人口と世帯数（令和3年12月1日現在 住民基本台帳人口）

人 口	116,331人(男:57,805人 女:58,526人)
世帯数	52,326世帯

市予算概要

令和3年度一般会計

501億2千万円



I 教育委員会の概要

1 教育委員

(1)教育委員

職 名	氏 名	初就任年月日
教育長	津布久 貞 夫	令和2年5月19日 (令和2年5月19日教育長就任)
委 員 (教育長職務代行者)	栗 崎 卓 二	平成23年5月19日 (平成30年5月19日委員長職務代行者就任)
委 員	内 田 圭 子	平成24年5月19日
委 員	駒 形 忠 晴	平成28年4月1日
委 員	伊 藤 弘 教	令和2年11月1日

(2)教育委員会の開催状況

(単位：件)

年 度	定例・臨時別	開催回数	議案	報告
平成29	定例会	12	53	17
	臨時会	1	1	－
平成30	定例会	12	58	14
	臨時会	1	1	－
令和1	定例会	12	75	16
	臨時会	2	4	－
令和2	定例会	12	55	20
	臨時会	1	3	－

(3)歴代教育委員

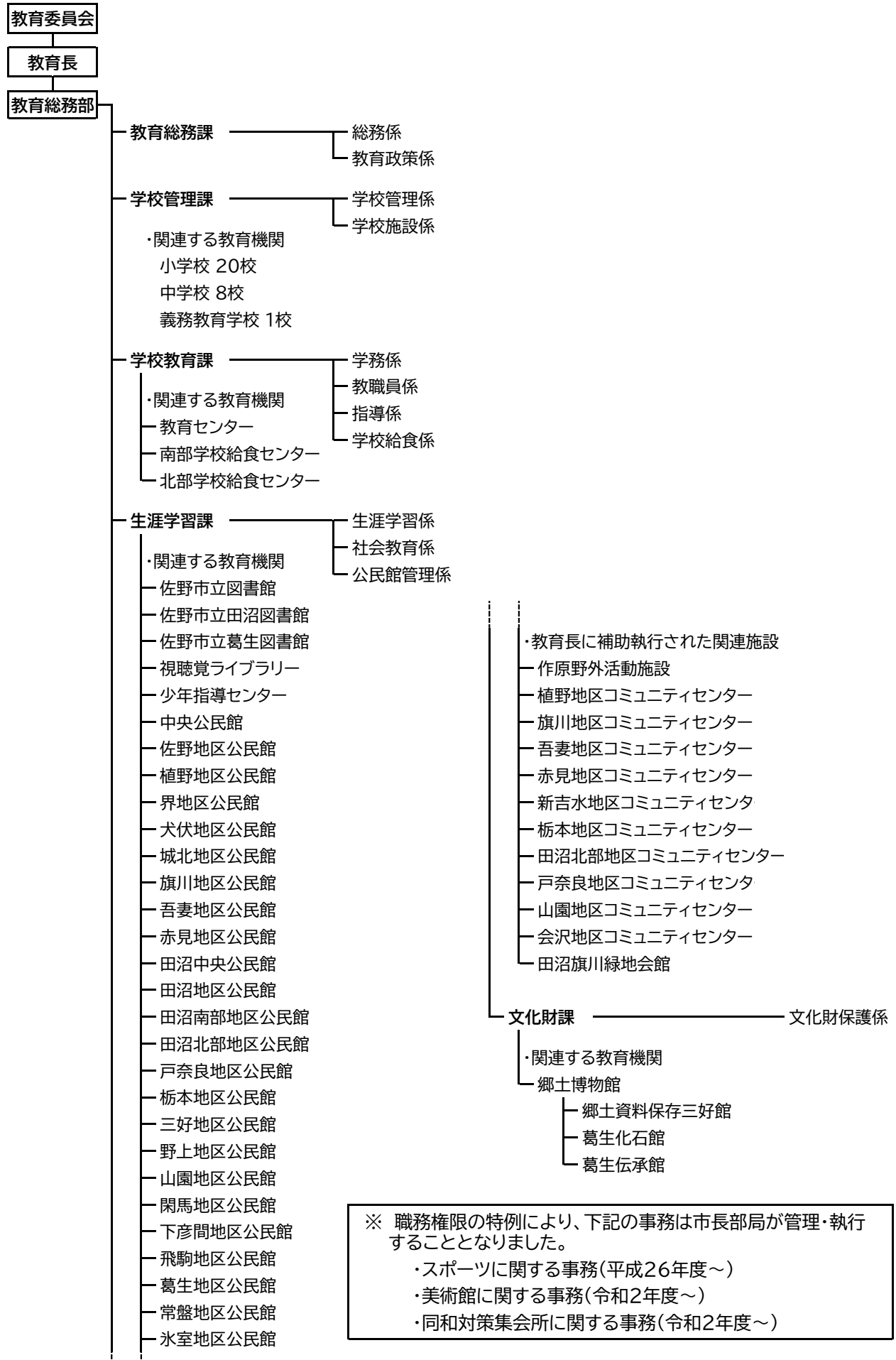
期 間	委員長	委員長 職務代行者	委 員	委 員	教育長	備 考
H17.2.28～ H17.5.18	津布久捨三郎	楡井周治	田中和美	長尾宏道	落合一義	合併による 暫定期間
H17.5.19～ H18.5.18	津布久捨三郎	楡井周治	田中和美	長尾宏道	落合一義	
H18.5.19～ H19.5.18	楡井周治	長尾宏道	田中和美	寺岡 篤	落合一義	
H19.5.19～ H23.5.18	寺岡 篤	長尾宏道	田中和美	山崎 晃	落合一義	
H23.5.19～ H24.5.18	寺岡 篤	長尾宏道	田中和美	栗崎卓二	落合一義	
H24.5.19～ H25.5.18	寺岡 篤	長尾宏道	栗崎卓二	内田圭子	落合一義	
H25.5.19～ H28.3.31	寺岡 篤	長尾宏道	栗崎卓二	内田圭子	岩上日出男	教育長就任 H25.5.20～
H28.4.1～ H29.5.18	寺岡 篤	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	岩上日出男	

新教育委員会制度以降

期 間	教育長	教育長 職務代理者	委 員	委 員	委 員	備 考
H29.5.19～ H30.5.18	岩上日出男	寺岡 篤	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	
H30.5.19～ R2.3.31	岩上日出男	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	笹川敏男	
R2.4.1～ R2.5.18	岩上日出男	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	川副 令	
R2.5.19～ R2.9.30	津布久貞夫	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	川副 令	
R2.10.1～ R2.10.31	津布久貞夫	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	(欠員)	
R2.11.1～ 現在	津布久貞夫	栗崎卓二	内田圭子	駒形忠晴	伊藤弘教	

2 教育委員会事務局組織・機構図

令和3年度 教育委員会事務局組織及び教育機関・補助執行された施設



※ 職務権限の特例により、下記の事務は市長部局が管理・執行することとなりました。

- ・スポーツに関する事務(平成26年度～)
- ・美術館に関する事務(令和2年度～)
- ・同和対策集会所に関する事務(令和2年度～)

3 事務分掌

教育総務部	
教育総務課	
総務係	(1) 佐野市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の議事に関する事。 (2) 教育委員会の秘書に関する事。 (3) 教育委員会所属職員(県費負担教職員を除く。)の任免その他人事に関する事。 (4) 例規の審査、制定及び改廃に関する事。 (5) 教育関係予算の総括調整に関する事。 (6) 栄典及び褒賞に関する事。 (7) 育英事業に関する事。 (8) 文書並びに物品の收受、発送及び用度に関する事。 (9) 公印の保管に関する事。 (10) 事務局内、関係機関との連絡調整及び協議に関する事。 (11) 教育に係る調査及び基幹統計に関する事。 (12) 広報に関する事。 (13) 職員の研修及び福利厚生に関する事。 (14) 寄附の收受に関する事。 (15) 部及び課の庶務に関する事。
教育政策係	(1) 教育行政の総合的企画に関する事。 (2) 教育行政に係る課題の調査研究に関する事。(他の所管に属するものを除く。)
学校管理課	
学校管理係	(1) 学校の適正規模及び適正配置の推進に関する事。 (2) 通学区域の設定及び変更に関する事。 (3) 学校予算の配分及び執行管理に関する事。 (4) 教具及び教材の整備に関する事。 (5) 課の庶務に関する事。
学校施設係	(1) 学校施設の設置、管理及び廃止に関する事。 (2) 学校施設の営繕保全の計画及び実施に関する事。 (3) 学校施設の敷地の管理、選定及び変更に関する事。 (4) 学校施設の安全及び環境整備に関する事。 (5) 教育財産の管理に関する事。 (6) スクールバスに関する事。
学校教育課	
学務係	(1) 学齢児童及び生徒の就学並びに児童及び生徒の入学、転学、退学に関する事。 (2) 教育支援委員会に関する事。 (3) 児童及び生徒の教育支援に関する事。 (4) 児童及び生徒の医療扶助並びに保健衛生及び学校保健会に関する事。

	(5) 日本スポーツ振興センターに関すること。 (6) 教科用図書無償給与に関すること。 (7) 課の庶務に関すること。
教職員係	(1) 県費負担教職員の任免に関すること。 (2) 教職員の組織する団体に関すること。 (3) 学校の組織編制に関すること。 (4) 学校職員の保健衛生に関すること。 (5) 学校職員の服務に関すること。
指導係	(1) 学校の教育課程、学習指導、生徒指導及び進路指導並びに学校経営及び学校教育の指導助言に関すること。 (2) 校長及び教員の研修に関すること。 (3) 副読本その他補助教材の取扱いに関すること。 (4) 学校教育における人権教育に関すること。 (5) 学校安全教育に関すること。 (6) 研究学校に関すること。 (7) 外国語指導助手並びに児童及び生徒の国際理解教育に関すること。 (8) さわやか教育指導員及びさわやか健康指導員等に関すること。 (9) 教科用図書の採択など学校教育の推進に関すること。
学校給食係	(1) 学校給食の計画、調査、研究及び指導に関すること。 (2) 学校給食施設の設置並びに管理及び運営に関すること。 (3) 学校給食職員の研修に関すること。 (4) 学校給食費に関すること。
生涯学習課	
生涯学習係	(1) 生涯学習の企画及び総合調整に関すること。 (2) 生涯学習推進協議会に関すること。 (3) 生涯学習情報の収集、提供及び調査研究に関すること。 (4) 生涯学習に関連するボランティア団体等の支援に関すること。 (5) 生涯学習の推進に関すること。 (6) 課の庶務に関すること。
社会教育係	(1) 社会教育の企画及び総合調整に関すること。 (2) 社会教育委員に関すること。 (3) 成人教育及び女性教育に関すること。 (4) 青少年の健全育成に関すること。 (5) 視聴覚教育に関すること。 (6) 家庭教育に関すること。 (7) 社会教育指導員に関すること。 (8) 作原野外活動施設に関すること。 (9) 図書館に関すること。 (10) 図書館協議会に関すること。 (11) 視聴覚ライブラリーに関すること。 (12) 社会教育関係団体の指導助言に関すること。

	(13) 社会教育の推進に関すること。 (14) 社会教育における人権教育に関すること。
公民館管理係	(1) 公民館の管理及び運営に関すること。 (2) 公民館運営審議会に関すること。 (3) 公民館及びコミュニティ施設の営繕保全の計画並びに実施に関すること。 (4) 公民館の総合計画及び調整に関すること。 (5) 地区公民館との連絡調整に関すること。 (6) 公民館開催事業の計画及び実施に関すること。 (7) 敬老会事業に関すること。 (8) コミュニティ活動及び支援に関すること。 (9) 公民館の統計及び調査に関すること。
文化財課	
文化財保護係	(1) 文化財保護に関すること。 (2) 史跡の保存整備に関すること。 (3) 文化財保護審議会に関すること。 (4) 埋蔵文化財に関すること。 (5) 課の庶務に関すること。

教育機関等の事務分掌	
教育センター	(1) 教育センター業務の企画運営に関すること。 (2) 教育に係わる調査研究に関すること。 (3) 教育相談に関すること。 (4) 情報教育に関すること。 (5) 特別支援教育に関すること。 (6) 教育情報の提供に関すること。 (7) 教育職員の研修に関すること。 (8) 施設及び設備の維持管理に関すること。 (9) 教育センターの庶務に関すること。
学校給食センター	(1) 給食の献立作成、調理、運搬及び栄養指導に関すること。 (2) 給食に要する食品材料の発注及び検収に関すること。 (3) 給食施設の維持管理に関すること。 (4) 給食の生ごみ処理に関すること。 (5) その他給食実施に必要な業務に関すること。
少年指導センター	(1) 少年指導センターの運営に関すること。 (2) 少年指導センターの運営協議会に関すること。 (3) 青少年に関する相談及び指導に関すること。 (4) 立入調査及び環境浄化活動に関すること。
佐野市公民館	(1) 敬老会事業に関すること。 (2) コミュニティ活動及び支援に関すること。 (3) 公民館の統計及び調査に関すること。

郷土博物館	(1) 郷土博物館及び郷土資料保存館(以下「博物館等」という。)の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 博物館等の入館者の受付及び広報に関すること。 (3) 郷土博物館協議会に関すること。 (4) 日本博物館協会等の参画に関すること。 (5) 考古、歴史、民俗等に関する資料の収集、保管、調査研究及び展示等に関すること。 (6) 考古、歴史、民俗等に関する企画展等の企画実施に関すること。 (7) 考古、歴史、民俗等に関する講座、講演会等の開催に関すること。 (8) 博学連携事業に関すること。 (9) 館の庶務に関すること。
葛生化石館	(1) 施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 化石等の収集、展示、調査研究及び普及に関すること。 (3) 化石等に関わる講座、講演会の開催に関すること。 (4) 化石等の企画展開催に関すること。
葛生伝承館	(1) 施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 郷土芸能に関する資料の収集、展示、調査研究及び普及に関すること。 (3) 郷土芸能に関わる講座、講演会等の開催に関すること。 (4) 郷土芸能に関わる企画展開催に関すること。

4 教育予算

款 項 目		令和 3 年度	令和 2 年度	比 較	令 和 3 年 度 の 財 源 内 訳			
					特 定 財 源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
10 款 教育費		5,950,486	7,759,119	△ 1,808,633	766,712	771,000	601,259	3,811,515
1項 教育総務費		2,415,281	3,391,109	△ 975,828	715,229	544,100	57,970	1,097,982
1目	教育委員会費	2,787	2,912	△ 125	0	0	0	2,787
2目	事務局費	1,556,471	1,568,122	△ 11,651	606,869	0	57,921	891,681
3目	教育センター費	34,482	33,326	1,156	0	0	49	34,433
4目	小中一貫校建設費	821,541	1,786,749	△ 965,208	108,360	544,100	0	169,081
2項 小学校費		866,596	900,756	△ 34,160	33,749	114,700	6,941	711,206
1目	学校管理費	755,098	714,515	40,583	28,947	114,700	3,586	607,865
2目	教育振興費	111,498	186,241	△ 74,743	4,802	0	3,355	103,341
3項 中学校費		504,129	415,267	88,862	5,315	71,300	1,793	425,721
1目	学校管理費	378,360	339,511	38,849	0	71,300	1,793	305,267
2目	教育振興費	125,769	75,756	50,013	5,315	0	0	120,454
4項 社会教育費		796,056	909,293	△ 113,237	7,073	40,900	22,783	725,300
1目	社会教育総務費	193,773	221,181	△ 27,408	946	0	40	192,787
2目	公民館費	291,022	271,939	19,083	0	40,900	16,749	233,373
3目	図書館費	153,498	189,622	△ 36,124	0	0	27	153,471
4目	博物館費	84,715	90,433	△ 5,718	0	0	1,271	83,444
5目	文化財保護費	16,981	18,111	△ 1,130	6,127	0	1,006	9,848
6目	少年指導センター費	5,073	5,008	65	0	0	8	5,065
7目	美術館費	50,994	112,999	△ 62,005	0	0	3,682	47,312
5項 保健体育費		1,368,424	2,142,694	△ 774,270	5,346	0	511,772	851,306
1目	保健体育総務費	216,625	311,363	△ 94,738	5,346	0	2,525	208,754
2目	体育施設費	241,819	905,935	△ 664,116	0	0	2,402	239,417
3目	学校給食費	909,980	925,396	△ 15,416	0	0	506,845	403,135

5 主要な施策

※小中学校には義務教育学校を含む

科 目 款 項	事 業 名	予算額 (千円)	事 業 等 の 内 容
2款 総務費 ①総務管理費	佐野市奨学金返済 助成事業費	2,700	若者の佐野市内への定住促進を目的に、佐野市に 住民登録がある、佐野市奨学金の返還をしている 者で、5年間市内に居住すると誓約した者に対し、 返還金の一部を補助金として交付する。
10款 教育費 ①教育総務費	奨学資金貸付事業 費	51,420	専門学校、大学等の進学予定者または在学者で経 済的理由により就学が困難な学生に対して、正規 の修業期間に限り奨学金を貸与する。 既貸付者分 60人 令和3年度新規分 30人
	教育振興基本計画 策定事業費	86	佐野市教育振興基本計画を策定し、本市の教育の 目指すべき姿や方向性及び中長期的視点による 教育への考え方や施策の方針を定める。
	コミュニティ・スクー ル推進事業費	230	コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を順次導 入し、地域と共にある学校づくりを推進する。
	通学路安全対策事 業費	1,203	交通安全・防犯・防災の観点から危険箇所の点検 を実施し、通学路の安全対策を講じる。
	葛生・常盤中学校区 小中学校閉校準備 事業費	3,600	葛生・常盤中学校区小中学校への閉校準備に関す る交付金。
	小中一貫教育推進 事業費	2,219	中学校区を基本とする小中一貫教育推進ブロック に交付金を交付し、各推進ブロックで実施する小 中一貫教育を支援するため、学校教育指導員1名 を配置し、その充実を図る。
	佐野日本大学短期 大学英語教育連携 事業費	2,000	佐野日本大学短期大学の外国人教員等を講師とし た専門的な研修や学習会を通して、市内小中学校 教員の資質の向上を図る。
	さわやか教育指導 員配置事業費	110,448	心の教育推進のために、小中学校に「さわやか教 育指導員」を配置し、児童生徒に対する教育相談 や活動の支援を通して健全な心の育成を図る。 小学校42名、中学校13名 計55名
	さわやか健康指導 員配置事業費	15,365	心の教育推進のために、小中学校に「さわやか健 康指導員」を配置し、保健教育活動の充実を図る。 小中学校 計8名
	特別支援学級支援 員配置事業費	5,765	特別支援教育推進のために、小中学校の特別支援 学級に「特別支援学級支援員」を配置し、学習や生 活の面で特別な支援を必要とする児童生徒に対し 支援を行い、特別支援教育の充実を図る。 小中学校 計3名

科 目 款 項	事 業 名	予算額 (千円)	事 業 等 の 内 容
①教育総務費	いじめ防止アドバイザー活用事業費	132	学校だけでは解決が難しいいじめ事案に対して、臨床心理士、社会福祉士、弁護士等による相談を実施する。
	いじめ問題対策事業費	114	「佐野市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、いじめの防止等に関する取組等について協議を行う。また、重大事態発生時に「佐野市いじめ問題対策委員会」を設置し、その解決を図る。
	外国青年英語指導 助手指導事業費	50,683	姉妹都市ランカスター市やJETプログラム及び国内在住の外国青年を英語指導助手として任用し、英語によるコミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進を図る。 JETプログラム2名、主任1名、国内任用10名
	特別非常勤講師配置事業費	1,126	特色ある学校づくりを推進するために、希望する学校に特別非常勤講師を配置し、児童生徒の知識を深めたり、技能を向上させたり、さらには社会性などの豊かな人間性を身に付けさせたりする。
	教職員の指導力向上事業費	110	教職員に求められる専門職としての資質・能力や、今日的な課題に対応できる確かな力量などを身に付けさせ、特色ある教育のできる人材を育成するため、教職員研修を実施する。
	心の教室相談員活用事業費	784	市立学校に心の教室相談員を配置し、悩み等をもつ児童生徒が気軽に相談できる体制を整備する。
	教育相談事業費	3,850	幼児及び児童生徒の心身の健全な育成を図るため、相談員が教育上の問題や悩みに関する教育相談を実施し、問題解決への援助を行う。
	安全情報共有システム実施事業費	2,350	児童生徒の安全確保を目的とし、ICT〔情報通信技術〕を利用した情報の共有を図る。
	アクティブ教室運営事業費	4,742	不登校児童生徒の学校生活への適応を図るための援助・指導を行い、原籍校復帰を目指すために、佐野市適応指導教室「アクティブ教室」を運営する。
	葛生・常盤中学校区 小中一貫校整備事業費	821,541	葛生・常盤中学校区小中一貫校整備 実施設計等
②小学校費	小学校外構改修事業費	133,813	既設ブロック塀改修等設計・工事 天明小学校・植野小学校・犬伏東小学校・城北小学校・旗川小学校・赤見小学校・石塚小学校・出流原小学校・旧三好小学校・葛生小学校・常盤小学校
	小学校部活動指導者派遣事業費	518	専門的な技術や指導力を備えた指導者を小学校の部活動に派遣し、部活動の支援を行う。

科 目 款 項	事 業 名	予算額 (千円)	事 業 等 の 内 容
③中学校費	中学校外構改修事業費	32,179	既設ブロック塀改修等設計・工事 城東中学校、西中学校、北中学校
	中学校屋内運動場改修事業費	49,438	北中学校 屋上防水改修設計・工事 A=900㎡
	地域部活動推進事業費	1,910	地域の活動運営団体に指導者の派遣を委託し、休日の部活動の段階的な地域移行を推進する。
	中学校運動部活動指導者派遣事業費	2,818	専門的な技術や指導力を備えた指導者を中学校の運動部活動に派遣し、運動部活動の支援を行う。 外部指導者25名、部活動指導員2名
④社会教育費	生涯学習推進計画策定事業	198	第2次佐野市生涯学習基本計画中期計画を策定する。
	生涯学習フォーラム開催事業費	374	各地の先進事例を参考にした、市民のまちづくり活動の活性化と生涯学習活動のきっかけづくりを目指し、「佐野市生涯学習フォーラム」を開催
	学習出前講座開催事業費	80	市民の自主的な学習機会を確保し、学習成果の活用機会を提供
	放課後子ども教室推進事業費	1,850	運営委員会議、小学校区による放課後子ども教室の実施
	地域学校協働活動推進事業費	764	学校支援ボランティア保険料、交流研修会の開催、地域教育コーディネーター養成研修会開催、地域学校協働本部の設置
	小中義務教育学校PTA連絡協議会新型コロナウイルス感染症対策支援事業費	500	佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会への新型コロナウイルス感染症対策の支援
	中央公民館空調設備改修事業費	14,729	中央公民館3階空調設備改修工事
	中央公民館防水改修事業費	8,943	中央公民館屋上防水改修工事
	吾妻地区公民館空調設備改修事業費	17,380	吾妻地区公民館空調設備改修工事
	市民大学開設事業費	324	市民各層に生涯学習の機会を提供するため、各種講座を開催
	郷土博物館企画展等開設事業費	1,081	年2回の企画展と記念講演会の開催 栃木県立博物館地域移動博物館・移動講座・収蔵資料展
	葛生化石館講座等開設事業費	193	化石採集教室・化石磨き体験教室等の開催

科 目 款 項	事 業 名	予算額 (千円)	事 業 等 の 内 容
④社会教育費	葛生伝承館企画展 等開設事業費	263	郷土の民俗、伝統工芸等の企画展の開催
	唐沢山城跡保存整備 事業費	12,949	唐沢山城跡保存活用計画や同整備計画に基づき、 本丸西の石垣の保存整備工事等を実施する。
	天命鑄物伝承保存 会記録化活動支援 事業費	100	天命鑄物伝承保存会による県指定文化財「佐野天 明鑄物生産用具」の資料記録化に対する取組を支 援する。
⑤保健体育費	学校給食アレルギー 対策事業費	20	「学校給食における食物アレルギー対応の手引き」 の運用検証のための、学校給食食物アレルギー対 策委員会等の開催

Ⅱ 基本目標

1 基本目標

基本目標 「豊かな心を育み、学び合うまちづくり」

生涯にわたって学び続け、自己を高めていくことができる生涯学習環境の充実を図るとともに、生涯スポーツ活動を行うことができる環境づくりを進めます。

また、「社会を生き抜く力」の育成を重視した幼児教育・学校教育の充実や次代を担う青少年の健全育成に努め、豊かな心を育み、学び合うまちづくりを進めます。

—第2次佐野市総合計画 基本目標4—

政策1 豊かな心と確かな学力を育むまちづくり

(1)特色ある教育と心の教育の推進

(2)安全で安心して学べる教育環境の整備

政策2 地域とともに学び育てるまちづくり

(1)生活を豊かにする生涯学習の推進

(2)学校・家庭・地域連携による教育力の向上

2 佐野市教育大綱

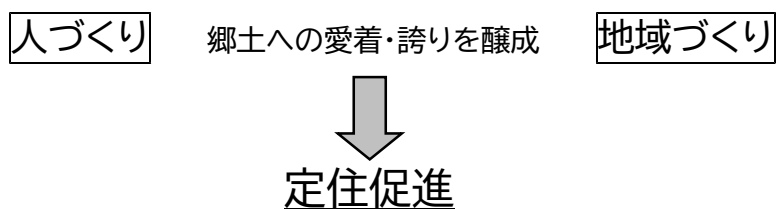
1 計画期間

平成30(2018)年度から令和3(2021)年度までの4年間

※第2次佐野市総合計画前期基本計画との整合性を図るため

2 推進テーマ

第2次佐野市総合計画の推進テーマ「定住促進」は、全ての施策に共通するものであることから、教育大綱においても推進テーマとして位置付けます。



「人づくり」「地域づくり」に関する取組を、学校教育及び地域における様々な教育の場において推進することにより、「定住促進」へつなげていきます。

3 基本方針

- (1) 特色ある教育と心の教育を推進します
- (2) 安全で安心して学べる教育環境を整備します
- (3) 生活を豊かにする生涯学習を推進します
- (4) 学校・家庭・地域連携により教育力の向上を図ります
- (5) 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備を図ります
- (6) 文化芸術活動を推進します
- (7) 歴史・文化資源を継承し保存します

3 佐野市教育振興基本計画の策定

本市の教育の目指すべき姿や方向性及び中長期的視点による教育への考え方や施策の方針を定めるため、佐野市教育振興基本計画を策定します。

令和4年3月策定予定。計画の期間は、令和4(2022)年度から令和7(2025)年度の4年間とします。

Ⅲ 学校管理

1 学校施設(設置状況・児童生徒数・学級数)

(1)小学校及び義務教育学校前期課程

(令和3年5月1日現在)

	学校名	所在地	児童数	学級数		施設面積(m ²)			
						校地	校舎	屋内運動場	プール(水面積)
1	佐野小学校	佐野市金屋下町10	266	14	(4)	17,662	5,255	854	325
2	天明小学校	佐野市大祝町2311	439	20	(6)	18,731	4,881	816	325
3	植野小学校	佐野市植上町1272	727	30	(6)	21,141	5,825	985	375
4	界 小学校	佐野市馬門町1539	395	17	(4)	15,646	3,894	745	325
5	犬伏小学校	佐野市犬伏下町1983	498	23	(5)	17,732	6,312	662	325
6	犬伏東小学校	佐野市伊勢山町1534	257	12	(3)	24,750	3,917	887	375
7	城北小学校	佐野市堀米町1156	823	34	(9)	24,263	7,004	859	375
8	旗川小学校	佐野市並木町964	162	8	(2)	16,249	3,272	581	325
9	吾妻小学校	佐野市上羽田町1369-1	81	6	0	12,666	3,044	801	175
10	赤見小学校	佐野市赤見町3229	166	9	(3)	14,136	3,008	626	325
11	石塚小学校	佐野市石塚町1408-2	146	9	(2)	26,535	4,325	787	325
12	出流原小学校	佐野市出流原町1038-1	64	7	(1)	11,917	2,164	515	325
13	田沼小学校	佐野市田沼町603	294	15	(4)	19,114	5,402	907	340
14	吉水小学校	佐野市吉水町832	251	14	(4)	12,984	3,127	692	250
15	栃本小学校	佐野市栃本町1037	63	6	0	13,758	2,001	563	250
16	多田小学校	佐野市多田町998	48	5	0	13,301	2,318	676	250
17	葛生小学校	佐野市葛生西1-12-1	100	8	(2)	16,614	3,760	1,005	325
18	葛生南小学校	佐野市中町1104	46	7	(2)	13,859	2,569	557	318
19	常盤小学校	佐野市仙波町331-1	54	5	(1)	21,397	3,411	955	325
20	氷室小学校	佐野市水木町51	18	3	0	19,372	2,302	546	281
21	あそ野学園 義務教育学校	佐野市戸室町156	575	24	(6)	※面積は中学校に記載			
計			5,473	276	(64)				

※学級数の()内の数字は特別支援学級の数

※施設面積は令和3年度学校施設台帳より

(2)中学校及び義務教育学校後期課程

(令和3年5月1日現在)

	学校名	所在地	生徒数	学級数		施設面積(m ²)			
						校地	校舎	屋内運動場	プール(水面積)
1	城東中学校	佐野市若松町405	319	12	(2)	24,446	5,810	981	325
2	西中学校	佐野市大橋町2026	332	13	(3)	33,149	5,857	878	375
3	南中学校	佐野市植下町1205	485	19	(5)	25,985	5,662	812	375
4	北中学校	佐野市富岡町93	556	19	(3)	24,877	8,336	884	375
5	赤見中学校	佐野市出流原町628-1	196	9	(2)	40,575	5,080	843	375
6	田沼東中学校	佐野市栃本町2287	337	13	(2)	28,845	6,385	996	325
7	葛生中学校	佐野市葛生西3-4-1	88	5	(2)	32,602	5,803	1,420	325
8	常盤中学校	佐野市豊代町2167	36	4	(1)	23,218	4,543	681	325
9	あそ野学園 義務教育学校	佐野市戸室町156	252	12	(4)	43,955	7,713	1,193	350
計			2,601	106	(24)				

※学級数の()内の数字は特別支援学級の数

※施設面積は令和3年度学校施設台帳より

2 小中学校適正配置事業

近年の少子化の進行などにより、市立小中学校の児童、生徒数は減少を続け、複式学級を抱える小学校が増加するなど、教育環境への影響が危惧されています。これらに対応するため小中学校の適正規模・適正配置に関する事務を執行します。

(1) 葛生・常盤中学校区小中一貫校整備事業

令和5年4月開校予定の葛生義務教育学校の校舎等の建設に取り組み、学校環境の整備を進めます。

義務教育学校開校に向けた検討体制

組織		主な取組
推進本部		全体総括
開校準備委員会		各部会からの提出案件の検討もしくは承認 各部会運営への協力及び運営状況把握 委員会の全体総括
総務部会		学校名称、校旗・校歌・校章、開校日及び 記念事業シンボルカラー など
通学部会		スクールバス、通学路及び通学方法、通 学路安全対策、通学班編成 など
PTA 部会		会則、役員選出方法、PTA 会費、事業計 画 など
学校支援部会		学校と地域の連携のあり方、地域支援組 織、地域コーディネーター、学校支援ボ ランティア、地域行事 など

3 学校施設管理・整備・修繕

安全で快適な学校施設の整備・維持管理のため、施設の維持補修、学校敷地内の環境整備を行います。

(1) 小中学校外構改修事業

大阪府北部を震源とする地震によるブロック塀の倒壊被害を受け、市内小中学校の現状確認を行ったところ、法令不適合となるもの、傾斜やひび割れなどの損傷があるものが確認されたため、外構施設の改修を行い、児童生徒及び関係者の安全を確保します。

対象校	天明小、植野小、犬伏東小、城北小、旗川小、赤見小、石塚小、出流原小、葛生小、常盤小、旧三好小、城東中、西中、北中
-----	--

(2) 小中学校トイレ洋式化事業

小中学校のトイレを洋式化し、児童生徒が安心して学べる教育環境を整備します。

対象校	犬伏小、出流原小、吉水小、栃本小、多田小、城東中、北中
-----	-----------------------------

(3) 中学校屋内運動場改修事業

老朽化が進む屋内運動場の大規模改修及び長寿命化改修等を行います。

対象校	北中
-----	----

(4) 小学校エアコン設置事業

地球温暖化により長期的な気温上昇傾向が続き、熱中症対策などの観点から小中学校の普通教室、特別支援教室、特別教室、管理諸室等にエアコンを設置します。また、耐用年数を過ぎて老朽化したエアコンの計画的な更新を行います。

対象校	城北小
-----	-----

(5) 小学校遊具改修事業

児童の安全を確保するために、点検で指摘された遊具の改修・修繕及び定期点検を実施します。

4 スクールバス

佐野市内5学校の遠距離通学の児童・生徒を対象として、スクールバスの運行を行います。また各学校の校外学習等の際、市内及び隣接する市町を運行範囲としてバスで送迎を行います。

令和2年度運行実績

項 目	植野小	葛生小	氷室小	あそ野学園義務教育学校					常盤中
				飛駒・ 下彦間線	閑馬・山形・ 戸奈良線	山形・ 戸奈良 南回り線	野上線	船越 農免 道路線	
通学送迎 運行日数	186	188	187	187	187	186	187	186	193
休日及び 夏季休業中 等運行日数	1	0	8	27	27	15	27	15	10
運行日数計	187	188	195	214	214	201	214	201	203
バス通学該当 児童生徒数	11	9	7	124	148	26	72	23	9

IV 学校教育

1 重点目標

教育基本法、学校教育法、学習指導要領に基づき、また、栃木県教育行政基本方針及び佐野市総合計画に示された将来像や基本目標等を踏まえ、人間尊重の教育を基盤に、「生きる力」を身に付けた 21 世紀を担う児童生徒の育成を目指して、学校教育の推進・充実を図っています。

本年度も、「心豊かで、自ら学び、たくましく生きる児童生徒」の育成を目指し、3つの重点目標と 15 項目の努力点及び具体策を設定して、学校教育の推進の方向を示しています。

学校教育においては、心身ともに健やかで、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できる児童生徒の育成と、基礎的・基本的な内容の確実な定着と個性を生かす教育を目指した質の高い学校教育を推進するために、以下の3つの重点目標について、それぞれの指標を示し、計画的・継続的にその達成に努めています。

◎重点目標

① 豊かな人間性や社会性を育てる教育

児童生徒を取り巻く様々な環境の変化や、社会体験、自然体験の減少などにより、社会性や協調性の欠如、いじめやネットトラブルの問題など、今日的課題への対応が求められている。

学校教育においては、道徳教育を中心に教育活動全体を通じて、人間尊重の教育を推進し、豊かな人間性や社会性の育成に努めなければならない。特に、生命を尊重する心や他人を思いやる心、規範意識や公共の精神などの育成を重視し、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う必要がある。また、「心のさのし合言葉」「佐野市いじめゼロさのまるサミット宣言」等を通じて、家庭や地域社会と連携を図りながら、心の教育の推進・充実に努めることが重要である。

【指標】

- (1) 人権尊重・生命尊重の教育活動を積極的に推進する。
- (2) 人間尊重の精神を基盤に、同和問題をはじめとする様々な人権に関する課題を解決するために、人権教育の推進を図り、その実践に努める。
- (3) 教育活動全体を通じて、発達の段階等に応じた道徳教育の内容の体系化と指導の改善を図る。
- (4) 道徳科と特別活動等との関連を図るとともに、家庭との連携を密にし、日常生活における道徳的実践を促すよう努める。
- (5) 道徳性や情操を養う環境の充実を図る。
- (6) 職業や進路に関わる啓発的な体験的活動等を通して、自己の生き方についての

考えを深め、望ましい職業観や勤労観の育成に努める。

- (7) 教職員が児童生徒一人一人と関わる時間を十分確保し、児童生徒の理解に努め、それぞれのよさや個性を伸ばす指導・支援に努める。
- (8) 地域社会との連携を図りながら、集団宿泊活動やボランティア活動、自然体験活動などの豊かな体験を通して、社会の一員としての自覚や連帯感、奉仕の精神、自然を愛する心などの育成に努める。
- (9) 我が国や郷土の伝統と文化及び自然を大切にする心情や態度を養う。
- (10) 国際社会を生きていく上で必要な資質や能力の育成に努める。

② 主体性と創造性を育てる教育

今日の社会では、児童生徒一人一人が、様々な社会的環境の変化に主体的に向き合っており、その過程を通して、自らのよさや可能性を発揮して豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となっていけるようにすることが求められている。

学校教育においては、社会の変化に主体的に向き合い、課題を解決できる児童生徒の育成を重視する必要がある。そのためには、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と、問題解決に必要な思考力、判断力、表現力等の育成を図るとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努めなければならない。

【指標】

- (1) 教育活動全体を通じて、主体的態度や創造性の育成を図る。
- (2) 教科等横断的な視点を取り入れた教育課程の編成を図り、学習の基盤となる資質・能力の育成に努める。
- (3) 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるよう、個に応じた指導の工夫を図る。
- (4) 家庭との連携を図りながら、基本的な学習習慣の確立(家庭学習の定着を含む)と主体的・意欲的な学習態度の育成に努める。
- (5) 各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方(「見方・考え方」)を育てる観点から、習得・活用・探究という学びの過程を重視した学習活動や言語活動の充実に努める。
- (6) 児童生徒が学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を計画的かつ効果的に取り入れるように努める。
- (7) 分かる授業の実践に努め、補充的な学習や発展的な学習など個に応じた指導の充実に努める。
- (8) 学習評価の充実に努め、指導の改善や学習意欲の向上を図る。
- (9) 創意工夫した言語環境を整えるとともに、読書活動の充実に努める。
- (10) 家庭や地域社会と連携しながら、体験活動の機会の確保や児童生徒の学習環境等の改善充実に努める。

③ たくましく生きるための体力と実践力を育てる教育

体力の向上と心身の健康の保持増進は、人間生活の基本として重要なことであるとともに、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できる資質や能力を支える基盤としても不可欠なものである。

学校教育においては、自己の確固たる信念に基づいた強い意志と実践力をもち、心身ともに健やかで行動力に満ちたたくましい児童生徒の育成が図られなければならない。そのためには、体育・健康・安全・食に関する指導が、児童生徒の発達の段階を考慮し、教育活動全体を通じて適切かつ意図的、計画的に行われなければならない。また、家庭や地域社会との連携を図り、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努めなければならない。

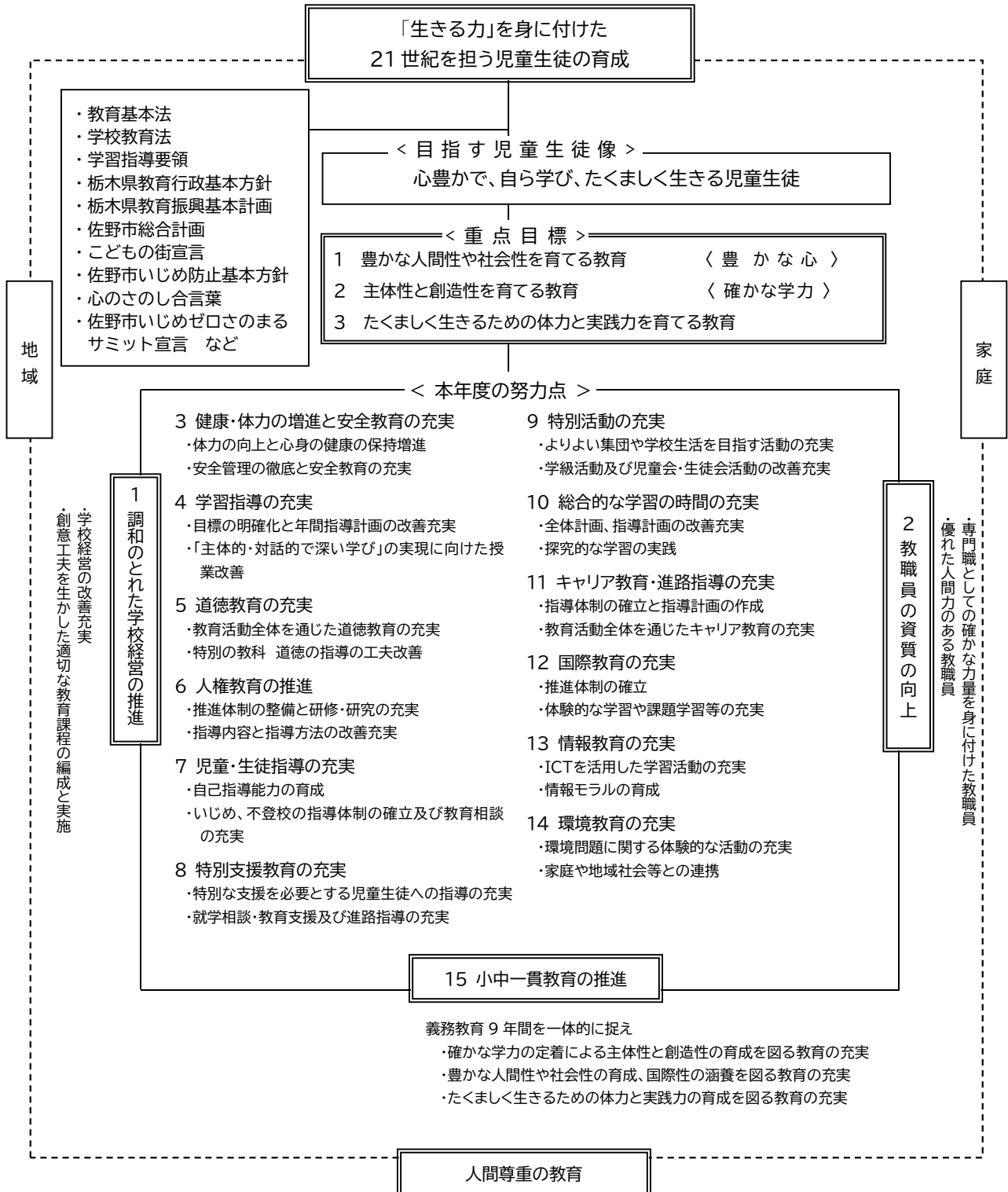
【指標】

- (1) 生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う。
- (2) 教育活動全体を通じて、体力の向上と心身の健康の保持増進を図り、家庭や地域社会との連携の下、心身ともに健康で安全な生活態度の育成に努める。
- (3) 現在及び将来の希望や目標をもって生きる意欲や態度の育成を図る。
- (4) 自発的な活動を促進し、強い意志に基づく実践力の育成を図る。
- (5) 保健管理・保健教育の充実に努める。
- (6) 児童生徒の安全確保及び学校の安全管理の徹底を図り、安全教育の充実に努める。
- (7) 学校給食の安全・衛生管理の徹底を図るとともに、学校における食育の推進に努める。

【出典：令和 3 年度 学校教育指導計画(佐野市教育委員会)】

2 学校教育指導計画

令和3年度 学校教育指導計画 全体構想図



3 指導関係

1 学校訪問による指導

(1) 共同訪問指導

安足教育事務所の協力を得て共同訪問を実施し、学校経営、学習指導、児童・生徒指導、諸表簿の記載等について指導助言を行います。

＊5年に1度のローテーションで訪問します。

令和3年度 対象校	界小学校、多田小学校、氷室小学校、南中学校、葛生中学校、 あそ野学園義務教育学校
--------------	---

(2) 計画訪問・要請訪問指導

指導主事及び学校教育指導員による計画訪問及び学校からの要請による訪問を全小・中・義務教育学校に対して実施し、授業や協議を通して明らかになった教育活動の成果や諸問題に対して指導助言を行います。

(3) 研究学校訪問指導

市教育委員会指定の研究学校に対して、指導主事の計画的、継続的な訪問指導を実施し、研究主題追究のための指導助言を行います。

2 研究学校による研究推進

研究学校を指定し、人権教育や学習指導等についての研究や実践活動を推進しています。

研究領域	指 定	学 校 名	研 究 主 題 等
人権教育	R元～R3 市教委	赤見小学校	学校教育における人権教育の推進 「互いに尊重し合い、よりよく生きようとする児童の育成 ～仲間とともに主体的に取り組む活動を通して～」
人権教育	R2～R4 市教委	佐野小学校	学校教育における人権教育の推進 「笑顔で学び、心で考え、いそいそと行動できる児童の育成 ～自分も、友達も、みんなのいがいを求めて～」
人権教育	R3～R5 市教委	城東中学校	学校教育における人権教育の推進 「互いに認め合い、学び合いながら、主体的に行動する生徒の育成 ～授業や特別活動での人間関係づくりや集団づくりを通して～」

小中一貫教育	H30～R3 市教委	葛生・常盤中学校 区の小中学校 葛生中、葛生小、 葛生南小、常盤中 常盤小、氷室小	小中一貫教育の推進と義務教育学校開校に向けた準備(プログラミング教育を含む)
地域部活動	R3 県教委	田沼東中学校	休日の部活動の段階的な地域移行を研究
事務処理の効率化実践協力校	R3～ 県教委	北中学校	事務処理の効率化(共同実施)に関する研究
中学生マイ・チャレンジ (職場体験)	R3 市教委	全8中学校、 あそ野学園義務 教育学校	地域と関わり、職場体験・社会体験を通じた豊かな心や勤労観の育成(中学2年生対象)
外国人児童生徒教育拠点校	R3 県教委	天明小学校 植野小学校 犬伏東小学校 城東中学校	帰国・外国人児童生徒に対する教育の研究と実践

3 各種会議・研修会の開催(令和3年度)

会議・研修会名	会 場	研 修 内 容
校長会議 ・校長研修会	佐野市教育センター	共通理解が必要な事項について伝達及び協議を行います。(年 11 回) また、校長研修会では、県校長会の研究主題に基づいた研究や学校教育の諸問題についての協議を行います。
新任校長研修会	佐野市教育センター	教職員評価制度に係る実務について理解を深めます。(年 1 回)
教頭・副校長会議 教頭・副校長研修会	佐野市教育センター	共通理解が必要な事項について伝達及び協議を行います。(年 3 回) また、教頭・副校長研修会では、県教頭会の研究主題に基づいた研究や学校教育の諸問題についての協議を行います。
学校事務職員研修会	葛生あくとプラザ 小ホール	学校財務関係の事務処理等について共通理解を図ります。(年2回)
主幹教諭・教務主任研修会	佐野市教育センター	教育課程の編成や主幹教諭・教務主任の役割について、講話及び研究協議を行います。(年1回)
人権教育主任会議	隣保館他	学校教育における人権教育の重要性、人権教育主任としての役割などについて共通理解を図る

		とともに、教職員研修や保護者啓発など、具体的な取組について情報交換を行います。(年 3 回)
人権教育研修会 I	隣保館	対象別研修会を実施し、人権教育の推進に関する研修を行います。(校長、教頭・副校長、主幹教諭・教務主任対象)
幼小連携教育研究会	城北地区公民館	保育園、幼稚園、認定こども園、小学校が互いの教育活動について理解し、連携を図るために、実践発表や研究協議等を行います。
小中学校英語授業研究会	あそ野学園 義務教育学校	小学校と中学校の連携した授業を参観し、小中学校の連携・継続を踏まえた指導の在り方について研究・協議を行います。

4 指導資料等の発行及び発行助成

資料名	発行元	配布等
学校教育指導計画	佐野市教育委員会	全教職員に配付
人権教育指導資料	佐野市立小中学校人権教育研究会	ダウンロード配信
わたしたちの佐野市	佐野市小学校社会科副読本作成委員会	小学校・義務教育学校3・4年児童に配付
佐野の子どもの理科研究	佐野市科学教育連絡協議会	各小・中・義務教育学校に配付
中学生のための礼儀作法読本	佐野市教育委員会	中学校 1 年及び義務教育学校 7 年生徒に配付

5 文部科学省・栃木県教育委員会からの教員等配置事業

事業名	対象校
学力向上実践加配教員配置事業	佐野小、天明小、植野小、界小、城北小、旗川小、赤見小、石塚小、葛生小、常盤小、城東中、西中、南中、北中、赤見中、田沼東中、葛生中、あそ野学園
学力向上推進リーダー教員配置事業	植野小、吉水小、あそ野学園
通級指導対応教員配置事業	佐野小、植野小、城北小、石塚小、田沼小、城東中、北中、あそ野学園
児童生徒支援加配教員配置事業	天明小、旗川小、吉水小、葛生小、城東中、西中、南中、北中、赤見中、田沼東中、あそ野学園
統合支援課題解決先導実践教員配置事業	あそ野学園
情緒学級加配教員配置事業	天明小
専科教員配置事業	犬伏小、犬伏東小、城北小、吉水小、あそ野学園
初任者研修指導教員配置事業	植野小、城北小、西中、北中、あそ野学園

日本語指導対応教員配置事業	天明小、植野小、犬伏東小、城東中
栄養教諭配置事業	田沼小
学校事務職員配置事業	北中
適応指導教室対応教員配置事業	吾妻小
小学校低学年非常勤講師配置事業	天明小、植野小、犬伏東小、城北小、田沼小、あそ野学園
特別支援非常勤講師配置事業	犬伏小、石塚小
学校支援非常勤講師等配置事業	佐野小、界小、吾妻小、多田小、西中、赤見中

6 心の教育の推進

各種事業を通して児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「心のさのし合言葉」をポスターやクリアファイル等にして広く配付・活用し、心の教育の推進を図ります。

7 いじめ防止推進事業

いじめの予防、早期発見、早期対応などのいじめ問題への取組を行い、いじめ問題の解消を図ります。

8 小中一貫教育の推進

義務教育9年間の連続した学びの中で、児童生徒に確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を図ることを目指す小中一貫教育を推進します。

9 外国青年英語指導助手(ALT)指導事業

13名のALTが各小・中・義務教育学校を計画的に訪問し、ティーム・ティーチングにより小学校外国語活動等や中学校英語科の授業を指導するとともに、給食、清掃、学校行事等の活動を通して、実践的コミュニケーション能力の育成と国際理解教育の推進・充実を図ります。

10 日本語教室事業

日本語教室指導員、指導助手等の指導を通して、外国人児童生徒の日本語習得や教科補充、日本の生活への適応を図るとともに、異文化交流や国際理解教育の推進・充実に努めます。

【設置校】

学校名	学級数	開設年度
佐野小学校	1	平成2年1月29日

4 教育センター所管事業

教育センターは、学校教育を取り巻く様々な課題や教育的ニーズに対応するため、昭和56年4月1日に開設され、平成28年4月1日から旧佐野市立吾妻中学校校舎に移転しました。今後も、佐野市の教職員、児童生徒、保護者が生き生きと輝けるよう支援の充実強化に努めてまいります。

1 教育センター施設

所在地 〒327-0042 佐野市上羽田町1134番地1

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/kyoiku-c/>

教育センター 3階 RC造 2,943.00㎡

1階 事務室 吾妻中資料室 相談室1 相談室2 文化財収納庫 吾妻こどもクラブ

2階 佐野市適応指導教室アクティヴ教室 職員室 学習室1 学習室2

理科研修室 研修室1 研修室2 教室1 教室2

3階 大会議室1 大会議室2 コンピュータ研修室 検査室1 検査室2 家庭科研修室

屋内運動場 2階 S造 934.00㎡

2 教育についての調査研究

(1) 調査研究事業

教育の諸問題に関する調査研究を実施し、各市立学校における教育活動の改善に役立てるとともに、教員に研究の場を提供することによって、資質の向上を図ります。

ア 学習指導調査研究委員会

GIGAスクール端末の日常的な利活用について ～チーム学校での取組～

イ 特別支援教育調査研究委員会

個に応じた特別支援教育の推進 ～インクルーシブ教育システム構築に向けた合理的配慮の提供・支援の手立ての工夫～

ウ 研究紀要49号(CD-ROM 及び冊子・資料集等)の発行

(2) 諸検査実施委託事業

児童生徒一人一人の知能、学力等を客観的に理解する資料を得るために、知能検査・学力調査を実施します。検査・調査結果については、各学校や調査研究委員会で分析し課題を明確にするとともに、日々の教育活動における効果的な学習指導の推進に活用します。

ア 知能検査

小学校及び義務教育学校2年生、6年生を対象に実施

イ 学力調査

中学校1年生及び義務教育学校7年生を対象に、国語・数学・英語・質問紙調査を実施

3 教育相談

(1) 教育相談事業

幼児及び児童生徒の心身の健全な育成を図るため、教育上の問題や悩みをもつ児童生徒及び保護者等を対象に教育相談を実施し、問題解決への援助を行います。

学校における教育相談活動を推進するため、市教育相談研修への援助を行います。

ア 教育相談員による教育相談

- ・ 教育相談員委嘱 5名(幼稚園長1名、小学校教員1名、養護教諭 1 名、アクティヴ教室担当教諭2名)
- ・ 平日、教育センター内で実施

イ 随時教育相談

- ・ 平日、教育センター内で実施(公認心理師を含む教育センター所員が対応)

ウ 来所による定期教育相談

- ・ 毎月 1 日、教育センターでの来所相談を実施(公認心理師を含む教育センター所員が対応)

エ 電話による教育相談

- ・ 平日、教育センター内で実施(教育相談専用電話20-3048)

オ 教育相談ちらしの配布(年3回)

(2) 適応指導教室「アクティヴ教室」運営事業

不登校になった児童生徒の学校生活への適応・復帰及び社会的自立を図るための適応指導教室「アクティヴ教室」を運営します。

(3) 心の教室相談員活用事業

児童生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレス等を和らげることのできる第三者的な存在となり得る心の教室相談員を市立学校に配置し、児童生徒が心のゆとりをもてるような環境をつくれます。(植野小、城北小に各1名配置)

(4) スクールソーシャルワーカーの活用

社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒が置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカーを市立学校に派遣し、複雑化・多様化する児童生徒指導上の課題に対して、学校や関係機関と連携して、問題の未然防止、早期発見、早期解消を目指します。

【令和 2 年度活動状況】

学校訪問 84 回

家庭訪問 169 回

支援ケース数と類型(計103ケース コンサルテーション、助言等含む)

類型	貧困	いじめ	不登校	児童虐待	暴力行為	発達障害	その他
ケース数	23	9	72	18	10	29	176

※複数選択

(5) 不登校支援フォーラムの開催(年4回)

不登校児童生徒の保護者等を対象に、不登校に関する講話や、同じ悩みを抱える保護者同士が互いの悩みを共有する場を設定し、不登校児童生徒への支援体制の充実を図ります。

(6) 佐野日本大学短期大学との地域連携事業

不登校及び不登校傾向の中学生(義務教育学校後期課程の生徒を含む)を対象に、佐野日本大学短期大学のキャンパス見学、体験授業、学生との交流等を行い、自らの進路を主体的に考えるきっかけを作ります。

(7) スクールカウンセラー等活用事業

いじめ等の問題行動や不登校等、児童生徒指導上の課題の対応に当たり、児童生徒の臨床心理に関して高度な専門的知識・経験を有するスクールカウンセラーを市立中学校及び義務教育学校に配置し、学校の教育相談体制の充実を図り、児童生徒の問題行動等の解決に資するように努めます。

拠点校	城東中、西中、南中、北中、赤見中、田沼東中、葛生中、常盤中、あそ野学園義務教育学校 ※市立学校に9名(うち 2 名は兼務)配置
-----	---

(8) 教育相談状況(相談内容・相談者数・相談回数)

R3.3.31 現在

学校種別 相談内容		幼児	小学校・義務教育学校前期課程							中学校・義務教育学校 後期課程				高 校・ その他	合計	電話	直接
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	なし	1年 7年	2年 8年	3年 9年	なし				
不登校	新規(人)	1	4	6	1	7	3	3	1	8	2	2	0	1	39	29	10
	のべ(回)	1	4	7	1	10	3	5	1	22	3	12	0	2	71	38	33
集団への 適応	新規(人)	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4	2	2
	のべ(回)	1	0	4	0	4	0	1	0	1	0	1	0	1	13	2	10
ことば	新規(人)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	のべ(回)	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
学業・進 学就職	新規(人)	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	4	1
	のべ(回)	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	4	1
情緒	新規(人)	1	1	1	1	2	1	4	0	1	1	0	0	0	13	9	4
	のべ(回)	1	1	1	1	3	1	9	0	12	1	10	0	0	40	9	31
非行	新規(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	2	0
	のべ(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	2	0
教育 一般	新規(人)	4	6	5	2	7	2	3	4	2	5	0	0	5	45	40	5
	のべ(回)	5	8	5	3	7	2	6	4	2	5	0	0	9	56	48	8
いじめ	新規(人)	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0
	のべ(回)	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0
学年別	新規(人)	7	13	15	6	17	7	11	5	11	8	4	0	9	113	91	22
	のべ(回)	8	15	20	7	24	8	21	5	37	9	25	0	14	193	108	85
学校別	新規(人)	7	74							23				9	113	91	22
	のべ(回)	8	100							71				14	193	108	85

臨床心理士による巡回相談等における学校支援回数(延べ回数)

学校等種別	回数
市立学校	187
保育園・幼稚園・認定こども園	13
計	200

4 教育振興

(1) 情報教育に関すること

ア 情報教育アドバイザー活用事業

教育センターに配置した3名の情報教育アドバイザーを市立学校に定期的に派遣し、情報教育並びに各学校の情報化の推進を図ります。

イ 学校安全情報共有システム実施事業

一斉メール配信システム及び学校 Web サイトシステムを利用し、児童生徒の安全を確保するための緊急情報を発信します。

ウ ICT環境維持管理事業

市内29校のICT環境を維持します。

(2) 特別支援教育に関すること

ア 巡回相談事業

特別な支援が必要な児童生徒について適切な指導や必要な支援に関する助言を行い、市立学校における特別支援教育の充実を図ります。

イ スクリーニング・サポート事業

教育センターに指導員(スクリーニングサポーター)を1名配置することによって、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の支援等に努めます。

ウ 特別支援教育研究会作品展開催支援事業

市立学校の特別支援学級に在籍する児童生徒が作品展を通して友情を深め、学校生活をより充実したものにします。

エ 通級指導教室通級手続

通常の学級に在籍する児童生徒の中で、言語等に障がいがあり保護者が通級による指導を希望している児童生徒、及びソーシャルスキル、コミュニケーション能力、対人関係等について課題があり、保護者が通級による指導を希望している児童生徒の通級手続を行います。

【設置校】

学校名	学級数	開設年度
佐野小学校	2	平成9年4月1日
植野小学校	1	令和2年4月1日
城北小学校	1	平成30年4月1日
石塚小学校	1	平成13年4月1日
田沼小学校	2	平成22年4月1日
城東中学校	1	令和3年4月1日
北中学校	1	令和2年4月1日
あそ野学園義務教育学校	1	令和2年4月1日

オ 教育支援委員会の運営

児童生徒の適切な就学を図ることを目的に、保育園・幼稚園・認定こども園・市立学校・関係機関と連携を図ったり、保護者と就学相談を行ったりします。

(3) 教職員の研修に関すること

研修名	目的	対象	開催回数
学習指導主任研修会	本市の学習上の課題を把握、共有し、指導方法等の改善に生かすことにより、児童生徒の学力の向上を図ります。	市立学校の学習指導主任、学力向上推進リーダー	1回
学級経営研修	学級経営における基本的事項の理解や課題解決に向けた研修を通して、学級担任としての資質や指導力の向上を図ります。	市立学校の学級担任の受講希望者	1回 (夏季休業中)
情報教育研修会	今日の情報化社会において、子どもに対して情報活用能力を育むことのできる教員の育成を目指します。	市立学校教員	1回 (夏季休業中)
教育相談研修	学校教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度を習得し、広く学校教育相談活動に意欲的に取り組む教員を育てます。	市立学校の教諭及び養護教諭の受講希望者	1回 (夏季休業中)
特別支援教育研修会	発達障がい等のある子どもの理解と支援等についての講話や演習を通して、特別支援教育についての基礎的な理解を深め、指導力の基盤を培います。	市立学校教員等	1回 (夏季休業中)
パワーアップ研修講座	専門職である教員としての識見や能力の一層の向上を図ります。	市立学校教員等	年7回程度

(4) その他研修等

ア 教育講演会開催事業

学校教育の実情に基づいて、その内容を専門的に研究している人物等の講演を聴くことによって、教育内容や方法等の改善や充実を図ります。

イ 栃木県総合教育センター関係

- ・ 研修参加者のとりまとめ、出欠、報告
- ・ 学校への調査・会場校・講師依頼
- ・ 市初任者等研修会の実施
- ・ 教育研究発表会への協力

ウ 所報等の作成

- ・ 所報「教育センターだより」の発行(年3回)
- ・ Web サイトによる発信

エ 学校訪問や研修等における助言・指導

5 指定学校の変更

1 大規模校解消に係る指定学校変更受入校への通学

大規模校の通学区域に居住する児童生徒が指定学校変更受入校への通学を希望する場合は、通学することが認められます。

対象となる児童・生徒	指定学校変更受入校
植野小学校の通学区域に居住する児童	天明小、界小、吾妻小
城北小学校の通学区域に居住する児童	佐野小、天明小、犬伏小、旗川小
北中学校の通学区域のうち堀米地区に居住する生徒	城東中、西中
北中学校の通学区域のうち鎧塚町・西浦町に居住する生徒	南中

2 小規模特認校への通学

小規模特認校の教育活動に賛同し、保護者の負担と責任において1年以上の通年通学を希望する場合に、通学区域外の児童であっても通学が認められます。

小規模特認校(7校)	吾妻小、出流原小、栃本小、多田小、葛生南小、常盤小、氷室小
------------	-------------------------------

6 学校と地域の連携

『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」(R3.中教審答申)でも示されたように全ての子供たちの知・徳・体を一体的に育むためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を果たし、相互に連携・協働して、地域全体で子供たちの成長を支えていく環境を整えることが必要とされています。本市でもそのための環境整備を計画的に進めてまいります。

1 コミュニティ・スクール推進事業

現在各校で実施している学校評議員制度から、地域と学校が一体となり子供たちを育成するコミュニティ・スクール(CS：学校運営協議会制度)に段階的に移行していきます。

(1) 設置計画

年度	区分	学校名
令和2年度		あそ野学園義務教育学校
令和5年度		葛生義務教育学校
令和6年度	小学校 A グループ	佐野小、天明小、植野小、界小、犬伏小、犬伏東小、城北小、旗川小、吾妻小
令和7年度	小学校 B グループ	赤見小、石塚小、出流原小、田沼小、吉水小、栃本小、多田小
令和8年度	中学校	城東中、西中、南中、北中、赤見中、田沼東中

(2) あそ野学園義務教育学校におけるコミュニティ・スクールの推進

学校運営協議会委員 14 名(あそ野学園義務教育学校長を含む)

会議回数 3回(ほか学校公開を予定)

(3) 葛生義務教育学校へのコミュニティ・スクール導入支援

令和5年度に開校する葛生義務教育学校に学校運営協議会と学校地域応援団を設置するために、委員の人選や研修会等を計画的に進めていきます。

※令和3年度に栃木県教育委員会「頑張る学校・地域応援プロジェクト事業」の研究指定校として、葛生・常盤中学校区各学校を指定し、研修会の開催、リーフレットの作成・配布などCS導入の基盤づくりを進めます。

2 地域学校協働活動推進事業

各地域において子供、保護者、教職員、地域住民が学び合い高め合える地域コミュニティを創造するため、学校と地域の連携・協働を推進し、学校において地域住民が活動できる環境を整えます。

(1) 学校支援ボランティア活動の充実支援

学校支援ボランティアが活動支援中に他人に対して損害を与えた場合の賠償責任とボランティア本人の傷害事故を総合的に支援する保険に加入し、学校支援ボランティア活動の促進を図ります。

(2) PTA交通補導箇所交通事故傷害保険の加入

児童生徒の通学が安全に行うことができるようPTA交通補導員を設置し、安心して活動ができるよう交通事故傷害保険に加入します。

(3) 学校支援ボランティア交流研修会の開催

学校を支援するボランティアとして継続的に活動を希望する人や、より効果的な活動を展開したいと希望する人を対象に研修会を開催し、資質の向上を図ります。

	期日	内容
第1回	6月29日	「地域学校協働活動と推進員の役割」
第2回	11月4日	「学校を核とした地域づくりに向けて」

(4) 地域コーディネーター養成研修の開催

学校支援ボランティアの活動を推進するため、学校の要望と地域住民の願いをつなぐ地域コーディネーターを養成する研修を開催します。

開催時期及び回数	6月～2月(4回予定)
----------	-------------

(5) 学校地域応援団の活動支援

佐野市の地域学校協働本部である学校地域応援団の活動を支援します。

7 保護者等に対する支援施策

1 就学援助事業

経済的理由によって市立学校に就学することが困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学校の教育に係る学用品費、学校給食費、医療費等の一部を給付することで負担を軽減し、安心して学校に通学できるようにすることを目的とします。

また、特別支援教育の普及を奨励するため、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し、学校の教育に係る費用の一部を支給します。

(1) 要保護・準要保護児童生徒に対する各種扶助

扶 助 区 分	給与人員(人)			給与額(円)		
	小学生	中学生	計	小学生	中学生	計
学用品等扶助費						
学用品費	359	195	554	3,850,410	4,086,180	7,936,590
通学用品費	305	133	438	639,690	279,160	918,850
校外活動費	315	121	436	483,906	274,655	758,561
校外活動費(泊有)	—	—	—	—	—	—
体育実技費	—	18	18	—	97,935	97,935
新入学児童生徒学用品費	53	62	115	2,697,900	3,675,800	6,373,700
修学旅行費	—	1	1	—	48,462	48,462
卒業アルバム代等	56	62	118	587,100	545,600	1,132,700
学校給食扶助費	361	188	549	15,670,466	9,344,580	25,015,046
医療費扶助費	5	3	8	84,760	25,760	110,520
合 計				24,014,232	18,378,132	42,392,364

(2) 特別支援教育就学奨励費

扶 助 区 分	給与人員(人)			給与額(円)		
	小学生	中学生	計	小学生	中学生	計
奨励費扶助費	231	57	288	7,836,984	2,477,686	10,314,670

2 奨学資金貸付事業

本市在住の学生で、経済的理由により大学等に修学困難な方に学資を貸与し、広く人材を育成することを目的とします。

財源は、返還される奨学金と育英基金及びその利子により運営しています。

(1)貸付金額

	高校等	大学等
入学一時金	50,000 円以内 (R2年度より廃止)	100,000 円以内 (R2年度より廃止)
貸与月額	20,000 円以内 (R2年度より新規受付廃止)	50,000 円以内

(2)貸付人数及び貸与額の合計

年度	貸与人数(人)		貸与額の 合 計
	高校等	大学等	
17	8	87	45,154千円
18	15	92	54,008千円
19	18	89	55,550千円
20	19	96	60,440千円
21	12	112	67,900千円
22	14	111	69,030千円
23	12	117	70,890千円
24	13	114	71,120千円
25	9	104	63,120千円
26	9	107	63,910千円
27	4	119	70,210千円
28	5	127	73,820千円
29	4	127	74,210 千円
30	9	116	67,290 千円
R元	11	91	73,480 千円
R2	9	84	50,730 千円

3 佐野市奨学金返済助成事業

若者の佐野市内への定住促進を目的として、佐野市に住民登録があり、佐野市奨学金の返還をしている者で、5年間市内に居住すると誓約した者に対し、返還金の一部を補助金として交付します。

令和2年度助成額

一人あたり助成額	人数	計
10,000 円	1 人	10,000 円
15,000 円	1 人	15,000 円
20,000 円	1 人	20,000 円
25,000 円	45 人	1,125,000 円
合計	48 人	1,170,000 円

8 学校保健及び安全

1 学校保健

- (1)健康診断の円滑化及び事後指導の強化を図ります。
- (2)児童生徒の体位と疾病異常について調査集計し、保健指導の資料とします。
- (3)環境衛生検査器具を用いて、学校環境衛生の改善に努めます。
- (4)学校管理下における児童生徒の負傷等の治療費について、日本スポーツ振興センターを活用して給付します。
- (5)心臓疾患の早期発見を目的として小学校1年生・4年生、義務教育学校1年生・4年生・中学校1年生、義務教育学校7年生を対象に心電図及び心音図による検診を行います。

ア 児童生徒の平均体位(令和2年度)

区 分		身長 (cm)		体重 (kg)	
		男	女	男	女
小学校・義務教育学校(前期)	第1学年	117.8	115.8	22.7	21.6
	第2学年	122.9	122.4	25.5	24.7
	第3学年	129.2	128.1	29.6	28.0
	第4学年	134.2	134.6	32.8	32.0
	第5学年	139.8	141.4	37.1	36.4
	第6学年	146.2	147.5	41.2	41.8
中学校・義務教育学校(後期)	第1学年	154.1	152.0	47.4	45.1
	第2学年	161.1	154.9	52.3	48.4
	第3学年	165.8	156.9	55.1	51.8

イ 児童生徒の疾病異常被患率 (令和2年度) (単位:%)

区 分		小学生		中学生	
		男	女	男	女
肥満度	痩身傾向児	0.53	1.06	3.14	3.43
	標準	81.21	86.02	81.76	86.68
	軽度肥満	8.04	6.54	5.54	5.45
	中程度肥満	8.22	5.18	7.28	2.69
	高度肥満	2.00	1.21	2.27	1.75
裸眼視力	1.0 以上	67.23	59.64	43.24	31.48
	0.7 以上 1.0 未満	10.85	13.16	12.38	9.66
	0.3 以上 0.7 未満	12.96	14.83	15.19	17.58
	0.3 未満	8.71	12.14	26.17	36.85
難聴		0.11	0.34	0.36	0.09
眼疾病・異常		2.83	2.36	4.51	3.56
耳疾患		8.62	9.40	6.50	4.42

鼻・副鼻腔疾患		14.54	9.17	14.75	13.53
口腔咽頭疾患異常		1.06	1.03	0.41	0.20
栄養状態疾病異常		8.45	4.84	6.18	3.58
脊柱・胸郭・四肢の疾病異常		3.06	3.40	3.02	3.79
アトピー性皮膚炎		4.16	3.78	2.29	2.37
結核精密検査対象者		0.11	0.23	0.00	0.07
蛋白検出疾病異常		10.69	12.14	20.63	14.52
尿糖検出疾病異常		0.07	0.00	0.07	0.07
心電図異常		2.11	2.80	5.35	3.23
心臓疾病異常		1.41	1.47	1.23	1.70
ぜん息		8.14	6.71	4.05	2.77
腎臓疾患		0.18	0.23	0.34	0.14
言語障害		0.35	0.19	0.54	0.20
その他の疾病・異常		1.30	1.36	5.39	5.14
う 歯	処置完了	22.53	21.29	41.57	44.01
	未処置	26.63	25.86	12.07	12.88
歯・ 口腔	歯列・咬合	8.64	8.84	6.52	5.50
	顎関節	0.64	1.01	0.56	0.49
	歯垢の状態	7.28	4.61	9.51	4.53
	歯肉の状態	1.75	1.12	5.69	2.16
	その他の疾病・異常	9.14	9.15	4.37	3.90

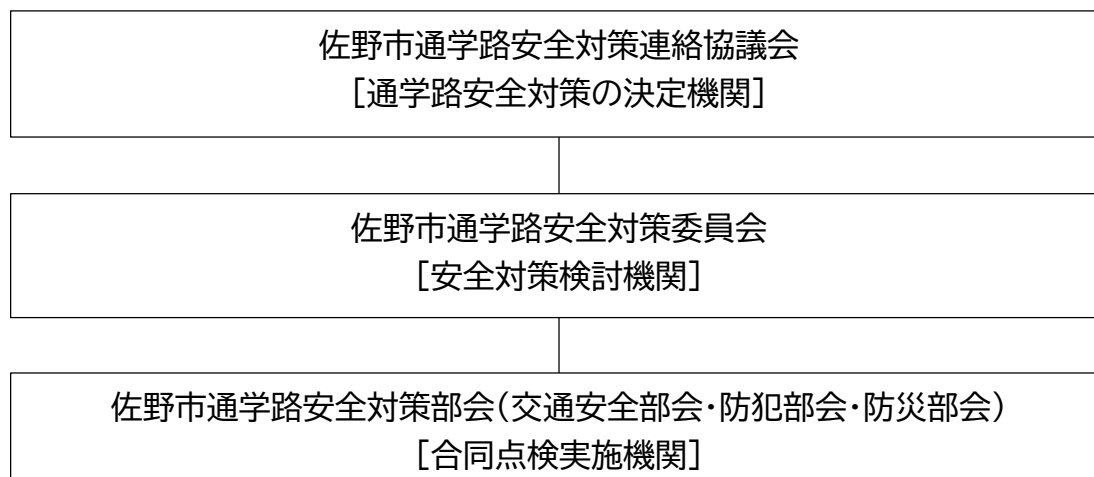
ウ 日本スポーツ振興センター法に基づく医療給付等件数及び給付額(令和2年度)

区 分	給 付 件 数	給 付 額
小 学 生	355件	1,687,624円
中 学 生	416件	3,265,838円
計	771件	4,953,462円

2 通学路安全対策

市長を会長、教育長を副会長とする佐野市通学路安全対策連絡協議会を設置し、交通安全・防犯・防災の3観点について、通学路安全対策案・本市の安全対策の方向性を決定します。連絡協議会の下には、安全対策委員会、安全対策部会を設置し、通学路の危険箇所の合同点検を実施し、具体的な対策について検討いたします。

(1)組織



(2)令和2年度合同点検等実施結果

種 別	合同点検実施箇所数	対策実施箇所数 (対策実施中の箇所含む)
交通安全	45	22
防 犯	9	9
防 災	3	3

9 学校給食・食育

学校給食の目標は、「健康の保持増進」や「望ましい食習慣の形成」の他に、食育の観点から「社会性・協同の精神」「生命・自然を尊重する精神」「環境保全に寄与する態度」「勤労を重んずる態度」の育成や「伝統的な食文化」「食料生産・流通・消費」の理解などの項目があげられます。

健康教育の一環として実施している学校給食を教材として活用し、この目標の達成に向け、学校給食の円滑な運営とともに学校や保護者との連携を図りながら、魅力ある給食づくりと食育の推進に努めています。

また、学校給食が、可能な限り個々の児童生徒に応じた対応が求められてきていることを踏まえ、食物アレルギーを有する児童生徒に関する対応については、平成25年4月からの南部学校給食センターに続き、平成26年4月からは北部学校給食センターにおいてもアレルギー対応食の提供を開始しました。

なお、南部学校給食センターにおいては、平成29年8月から調理配送業務を民間事業者に業務委託しています。

1 学校給食の運営

(1) 研修会等の開催

- ア 給食主任会議及び給食主任研修会の開催
- イ 食に関する指導の授業研修(対象:給食主任及び給食関係教職員)
- ウ 調理技術向上講習会の開催(対象:学校給食センター調理員)
- エ 衛生管理講習会の開催(対象:納入業者及び学校給食関係職員)
- オ 家族料理教室の開催(対象:小中学校の児童生徒及びその家族)
- カ 朝食メニュー料理教室の開催(対象:該当校の児童生徒)

(2) 学校給食に関する情報の提供について

保護者に対して学校給食の理解を図るための「献立表」「給食だより」「食育だより」を発行しています。

(3) 献立作成会議

各学校代表の給食主任と給食センター職員(所長、栄養教諭及び栄養職員、調理員)により、情報交換をしながら献立作成を行っています。

2 学校給食センターの概要

(令和3年5月1日現在)

名 称		南部学校給食センター	北部学校給食センター
所 在 地		佐野市大橋町 2040-1	佐野市戸奈良町 52
開設年月日		平成24年8月1日	平成25年8月1日
調理場方式		ドライ	ドライ
供給校及び 給食人員		・小学校7校 2,882 人 (佐野、天明、植野、界、犬伏、 犬伏東、吾妻) ・中学校4校 1,810 人 (城東、西、南、北)	・小学校 13 校 2,509 人 (城北、旗川、赤見、石塚、出流原、 田沼、吉水、栃本、多田、葛生、 葛生南、常盤、氷室) ・中学校 4 校 786 人 (赤見、田沼東、葛生、常盤) ・義務教育学校1校 897 人 (あそ野学園)
職 員 数	事務職員	所長(学校給食係長兼務)1人 主査1人	所長(副主幹)1人
	栄 養 士	3人 (栄養教諭1人、学校栄養職員1人、 市栄養士1人)	3人 (栄養教諭1人、学校栄養職員2人)
	調 理 師	—	13人
	ボイラー技士	1人	1人
	運 転 手	—	2人
	臨 時	—	21人 (調理員17人、運転手4人)
	計	6人	41人
調理・配送 業務委託		38人 (株)東洋食品	—

3 学校給食栄養摂取状況(令和2年度)

小学校・義務教育学校(前期)

栄養素	エネルギー kcal	蛋白質 %	脂肪 %	カルシウム mg	鉄 mg	ビ タ ミ ン				ナトリウム (塩分相当量) g
						A μg RE	B1 mg	B2 mg	C mg	
基準量	650	摂取エネルギーの 13～ 20%	摂取エネルギーの 20～ 30%	350	3.0	200	0.40	0.40	20	2.0g 未満
平均 摂取量	640	15.1	29.5	345	2.8	329	0.66	0.59	33	2.3
充足率 %	98	—	—	99	93	165	165	148	165	—

中学校・義務教育学校(後期)

栄養素	エネルギー kcal	蛋白質 %	脂肪 %	カルシウム mg	鉄 mg	ビ タ ミ ン				ナトリウム (塩分相当量) g
						A μg RE	B1 mg	B2 mg	C mg	
基準量	830	摂取エネルギーの 13～ 20%	摂取エネルギーの 20～ 30%	450	4.0	300	0.50	0.60	30	2.5g 未満
平均 摂取量	800	14.5	27.5	379	3.6	389	0.85	0.67	35	2.8
充足率 %	96	—	—	84	90	130	170	112	117	—

4 学校給食費及び未納対策

(1)学校給食費

区 分	学校給食費
小学校・義務教育学校(前期)	月額4,800円
中学校・義務教育学校(後期)	月額5,500円

学校給食費の未納対策として、各学校と連携し、児童手当支給に合わせた学校徴収金の納付相談を実施しています。それでも給食費の納付が進まない世帯に対し、夜間滞納整理を実施していきます。

(2)学校給食費の経理状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

① 収 入

施 設 名	調定額(円)	収入済額(円)	納付率
南部学校給食センター	239,995,392	239,873,092	99.94%
北部学校給食センター	211,589,401	211,484,858	99.95%
合 計	451,584,793	451,357,950	99.94%

② 支 出

施 設 名	支出額(賄材料費)
南部学校給食センター	240,681,693円
北部学校給食センター	211,946,275円
合 計	452,627,968円

5 学校における食育事業

(1) 食に関する指導体制の充実

すべての学校で食育が体系的に行われるよう、各学校における「食に関する指導の全体計画」に基づいて実施します。

(2) 指導内容及び学校給食の充実

文部科学省や県が作成した食生活学習教材の活用を図るとともに、学校給食を「生きた教材」として活用できるよう献立内容の充実を図ります。

(3) 児童生徒の個別指導の充実

食物アレルギーや肥満傾向にある子どもたちに対し、個別指導の充実を図ります。

(4) 家庭・地域と連携促進

- ・家庭や地域と連携・協力し、給食試食会や家族料理教室を開催するなど、事業を通して食育を推進します。
- ・「食育だより」「給食だより」で、規則正しい食事の大切さ等について情報提供を行い、保護者を中心として家庭・地域における食育を推進します。

6 食に関する指導

食に関心を持ちその大切さを児童生徒に理解してもらうため、年間を通して食に関する指導を実施しています。

令和2年度 食に関する指導

	小学校、義務教育学校(前期)	中学校、義務教育学校(後期)	合計
開催回数	148回	18回	166回

V 生涯学習・社会教育

1 生涯学習

「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」必要に応じて市民が学習することができ、その成果を適切に活かすことができるよう本市の生涯学習事業を全市・全庁的な課題として、その効果的な推進を図りながら、市民の自主的・主体的な学習を支援します。

事業計画

事業名	内 容	時 期	場 所	対 象
生涯学習推進協議会	市長の諮問に応じ、生涯学習推進に関する必要事項を委員が調査・審議するほか、市民の学習ニーズや課題等の提言を行います。	年間	市役所等	協議会委員 20名
生涯学習推進本部	関係行政機関相互の連絡調整や調査研究等を行い、生涯学習の総合的かつ効果的な推進とその普及を図ります。	年間	市役所等	市長等4役 関係部長、課長、 係長等
生涯学習に関する職員等研修会	生涯学習を全市・全庁的なものとして推進するため、自治体としての役割・必要性について職員等への研修を行います。	12月1日 (講師急病のため中止)	市役所等	一般職員
生涯学習情報「オープン」の広報紙への掲載	生涯学習推進のための啓発や学習情報の提供を行い、市民の学習活動を積極的に支援します。	3月		全世帯配布
生涯学習情報収集・発信	広範囲に渡る多様な生涯学習情報を収集し、市民に発信します。	年間	生涯学習課	市民
両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会	両毛6市(足利・佐野・桐生・太田・館林・みどり)の生涯学習・社会教育主管課が、連携・協働により、両毛地域での広域生涯学習ネットワークの構築を図ります。	年間	市役所等	両毛6市(足利、 佐野、桐生、太 田、館林、みど り)関係職員・圏 域住民 ※事務局：太田 市

全国的な生涯学習推進団体参画事業	全国の市町村長で構成される全国生涯学習市町村協議会に加盟し、全国の先進事例を取り入れた生涯学習の推進を図ります。	年間		市長：全国生涯学習市町村協議会理事
生涯学習推進支援事業	市民が主体の「生涯学習のまちづくり」を推進するため、民間団体等と連携・協働しながら、効果的に生涯学習施策・事業を運営します。	年間		生涯学習推進団体等
佐野市生涯学習フォーラム開催事業	生涯学習社会の実現をめざし、生涯学習の実践事例の発表の場を提供すると共に、市民の生涯学習のきっかけを作り、生涯学習のまちづくりや人づくりの推進を図ります。	3月5日～ 3月6日	文化会館等	生涯学習関係機関・団体、市民
生涯学習プログラム開発実践講座	時代に即応した新しいテーマでの講座(プログラム)を開発し、その実践を試みます。	10月2日 10月9日 (計2回)	中央公民館	市民
楽習出前講座	多様な市民の学習ニーズに対応すると共に、市民自らの学習成果を活用する機会とし、市民の生涯学習活動を振興します。(楽習講師編) 積極的に行政情報を提供し、市民の市政に対する理解を深めることで、まちづくりへの市民参画を支援します。(行政編)	年間	公共施設等	5人以上の団体・グループ等
生涯学習活躍人養成講座	人材育成・確保に努めながら、市民参加による生涯学習のまちづくり推進のための指導者を養成します。	(新型コロナウイルス感染症対策のため中止)		楽習講師等

2 社会教育

「教育基本法」及び「社会教育法」の理念を尊重しながら、「令和3年度佐野市社会教育行政の基本方針」に基づき、関係機関並びに社会教育関係団体等との連携を密にして、生涯学習社会における社会教育の振興を図るための事業を積極的に推進します。

事業計画

事業名	内 容	時 期	場 所	対 象
社会教育委員設置事業	社会教育委員を設置し、社会教育に関する指導や、必要な協議・研究を行います。 ①社会教育委員会議 第1回 ②社会教育委員会議 第2回 ③栃木県社会教育委員研修会	①7月5日 ②3月 ③10月20日	①市役所大会議室 AB ②市役所大会議室等 ③オンライン（新型コロナウイルス感染症対策のため）	社会教育委員
社会教育指導員設置事業	社会教育指導員を設置し、生涯学習及び社会教育に係る事業の企画運営、学習相談、社会教育関係団体の育成等社会教育の充実・活性化を図ります。 ①社会教育指導員連絡会 ②県社会教育指導員会議・研修	①4月1日 ②年間	①市役所4階会議室 ②県総合教育センター	社会教育指導員
社会教育指導員(人権教育)設置事業	社会教育指導員を設置し、社会教育に係る人権教育事業、講座の企画運営、学習相談、講話実施等を通じ、充実・活性化を図ります。 ①社会教育指導員連絡会 ②県社会教育指導員会議・研修	①4月1日 ②年間	①市役所4階会議室 ②県総合教育センター	社会教育指導員
社会教育担当職員研修会派遣事業	社会教育担当職員の資質の向上のため、県や国などで開催する研修会への派遣を行います。	年間	県総合教育センター等	社会教育関係職員
成人式開催事業	新成人者が、自己に責任を持って人生を生きていくことを願い励ますため、成人式を開催します。	1月9日	市内3会場	新成人者
成人式企画運営事業	成人式を新成人自ら企画し、運営に携ることによって、20歳に相応しい自立心を涵養するため企画運	9月～1月	地区公民館、オンライン等（新型コロナ	新成人者

	営委員会を設置します。		ウイルス感染症対策のため)	
家庭教育推進講座開催事業	家庭教育の重要性を認識し、家庭教育に関する知識、技能、態度について学習するための機会を提供します。 ①家庭教育推進講座「わくわく子育て教室」 ②家庭教育推進出前講座「わくわく子育てお出かけ講座」 ③こどもの国での情報提供や相談対応	①3月 ②年間 ③年間	①市役所 ②小学校他 ③こどもの国	子どもを持つ保護者等
作原野外活動施設指定管理事業	スポーツ及びレクリエーションを通じて、市民の健康と体位の向上並びに青少年の健全育成を図るために開設します。	開設期間 ①5月1日～10月31日 ②4月15日～11月15日	①キャンプ場 ②その他の施設	学校・一般
子ども会ジュニアリーダー研修会開催事業	集団での宿泊生活や野外体験活動を通して、ジュニアリーダーとしての知識や技術を習得し、子ども会活動の進展及び活性化を図るため、研修会を開催します。	6月(1泊2日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	作原野外活動施設 外	小学校及び義務教育学校5～6年生の子ども会員
子ども会育成者研修講座開催事業	子ども会育成者として必要な知識・技能等を習得し、子ども会活動の進展及び活性化を図るため、研修講座を開催します。	※新型コロナウイルス感染症対策のため中止		子ども会育成者
佐野・芦屋青少年交流事業	茶釜の産地として共通の文化を持つ福岡県芦屋町と本市の文化や歴史を学び、子どもたちの社会性・協調性を養うため、青少年の交流活動を実施します。	8月(2泊3日) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	福岡県芦屋町	小学5年生～中学2年生、義務教育学校5～8年生(20人)

青少年活動 育成促進事業	青少年活動の推進、活性化を図るため、青少年団体の組織化を図り、青少年の研修機会の提供と青少年同士の連携を支援します。 中・義・高生ボランティア研修会	4月～11月	こどもの国 外	中学生・義務教育学校7～9年生・高校生
放課後子ども 教室推進事業	学校の空き教室等を利用し、放課後等に子どもたちの安全で健やかな居場所をつくる、総合的な放課後対策(放課後子どもプラン)を推進します。 ①放課後子どもプラン運営委員会 ②放課後子ども教室の推進	①7月、2月 ②年間	①書面、中央公民館等 (新型コロナウイルス感染症対策のため) ②各小学校区	①運営委員19名 ②9小学校区(うち3校区は、新型コロナウイルス感染症対策のため活動未定)
子ども読書活動推進計画 策定事業	令和4年度から4年間の「佐野市子ども読書活動推進計画(第四期)」(案)の策定に向け、各種協議を行います。	年間		一般
図書館等指定 管理事業	佐野市立図書館、田沼図書館、葛生図書館及び視聴覚ライブラリーの運営管理業務を委託し、必要に応じて、助言、指導を行います。また、図書館業務の充実を進め、市民サービスの向上を図ります。	年間		図書館 田沼図書館 葛生図書館
図書館協議 会運営事業	図書館運営方針・事業計画・資料収集方針・資料購入計画・利用状況などを報告し、図書館運営についてのさまざまな意見、助言をいただき、図書館の運営に反映します。	7月2日、 11月11日	図書館	図書館協議会委員
佐野市小中 義務教育学校 PTA連絡協 議会支援事業	佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会

小中義務教育学校PTA連絡協議会新型コロナウイルス感染症対策支援事業	佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会が企画・運営・支援する事業において、新型コロナウイルス感染症対策を図るため、支援を行います。	年間		佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会
佐野市原水爆禁止協議会支援事業	佐野市原水爆禁止協議会への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野市原水爆禁止協議会
栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会佐野支部支援事業	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会佐野支部への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会佐野支部
「小さな親切」運動佐野支部支援事業	「小さな親切」運動佐野支部への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		「小さな親切」運動佐野支部
佐野ユネスコ協会支援事業	佐野ユネスコ協会への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野ユネスコ協会
佐野市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会支援事業	佐野市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会
佐野市子ども会連合会支援事業	佐野市子ども会連合会への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野市子ども会連合会

佐野市民間指導員会支援事業	佐野市民間指導員会への運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野市民間指導員会
葛生ジュニアリーダーズクラブ支援事業	葛生ジュニアリーダーズクラブへの運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		葛生ジュニアリーダーズクラブ
佐野市の青少年とともに育つ市民の会支援事業	佐野市の青少年とともに育つ市民の会の運営補助をすることにより、事業活動を充実・安定させ、団体の活動により本市の社会教育の推進を図ります。	年間		佐野市の青少年とともに育つ市民の会
栃木県社会教育委員協議会参画事業	栃木県社会教育委員協議会へ参画することにより、県及び他市町の社会教育委員と連携を図り、本市の社会教育の推進を図ります。	年間		社会教育委員 栃木県社会教育委員協議会
(仮称)生涯学習センター設置検討事業	(仮称)生涯学習センターの設置について協議、検討を行います。	年間		

3 社会教育関連施設(公民館・図書館)

(1)公民館

公民館の「つどう」「まなぶ」「むすぶ」という機能を十分に活かし、社会教育施設並びに生涯学習の拠点の一つとして、それぞれの地域との密接なつながりのうえに活動を展開しています。

市民大学や市民教養講座などの主催事業、敬老会や青年講座など住民が主体的に行う事業及び公民館登録サークルなど自主活動グループへの支援を行っています。また、コミュニティ活動への支援として、コミュニティ支援事業も行っており、引き続き生涯学習の推進を図るため、次の事項を事業目標とします。

ア 事業目標

(ア)各種学習講座等の開催

市民の学習ニーズに対応しながら地域課題を解決するための学習機会と、楽しみながら学習して生きがいを感じられるよう、市民大学や市民教養講座等の各種講座を開催します。

(イ)学習情報の提供

市民の学習意欲向上を支援できるように、関係機関等との連携を図りながら、生涯学習に関する情報を提供するように努めます。

(ウ)自主学習団体の支援

市民教養講座等の修了者による自主学習団体が、広く生涯学習を推進しながら、新しい仲間づくりができるよう自主学習団体活動の支援指導に努めます。

(エ)地域活動の推進

地域の教育力の向上を支援できるよう、地域活動の拠点として各種事業の推進に努めます。

(オ)コミュニティ活動の推進

住民自らの創意と工夫による、地域づくり活動を支援します。

イ 事業計画

事業名	内容	時期	場所	対象
公民館運営審議会	公民館事業の企画実施等を調査審議します。	5月26日	中央公民館	公民館運営審議会委員(15名)
地区公民館運営委員会	地区(地域)における各種事業の企画運営等を調査審議します。	年間	各地区公民館	各地区公民館運営委員
地区公民館長・主事会議	公民館運営に関する諸問題を協議し、改善を図ると共に、各地区公民館の連携協力体制を推進します。	【館長会議】 ①4月16日 ②12月17日	中央公民館	各地区公民館長 各地区公民館主事

事業名	内 容	時 期	場 所	対 象
		【主事会議】 ①4月23日 ②12月20日		
市民大学	福祉・環境・人権・国際交流・芸術・文化など、重要な課題をテーマに市民大学を開催します。市民公募の企画運営スタッフによる魅力ある講座を提供します。	①8月29日 ②11月 ③1～2月 (新型コロナウイルス感染症対策のため全講座中止)	中央公民館 田沼中央公民館	市民
市民教養講座	楽しみながら教養や趣味を広げる学習機会を各地区公民館で提供します。	5月～1月 (新型コロナウイルス感染症対策のため、一部講座は中止)	各地区公民館	市民
親と子の交流活動	子供の情操を豊かにし、心身の健全な成長を図るとともに、親と子のきずなを深める学習活動を中央公民館・田沼中央公民館で提供します。	6月～12月 (新型コロナウイルス感染症対策のため、一部講座は中止)	中央公民館 田沼中央公民館	主に5～8才(年長・小学1～3年生)の子どもとその保護者
公民館活動支援	田沼各地区公民館(11館)が行う公民館活動を支援します。	年間	田沼各地区公民館	田沼各地区公民館
敬老会開催支援	敬老精神の高揚を図るため、各地区で行われる敬老会を支援します。	9月～10月 (新型コロナウイルス感染症対策のため全式典中止※記念品の配付のみ)	各地区公民館等	各地区敬老会運営委員会等
公民館まつり等開催支援	各地区公民館において開催される、サークル連絡協議会等主催の公民館まつり等を支援します。	年間 (新型コロナウイルス感染症対策のため、一部公民館を除き中止)	各地区公民館	サークル連絡協議会等

事業名	内 容	時 期	場 所	対 象
佐野市コミュニティ推進連絡協議会支援	各地域におけるコミュニティ活動の推進を図るため、佐野市コミュニティ推進連絡協議会を支援します。	年間		佐野市コミュニティ推進連絡協議会
青年講座企画グループ支援	青年たちの生涯学習を推進するため、青年対象の講座を企画運営するグループを支援します。	年間		青年講座企画グループ(カルパ青年 sano)

ウ 施設

施設名	所在地
中央公民館	佐野市金井上町 2519
佐野地区公民館	佐野市金井上町 2519
植野地区公民館	佐野市寺中町 2297-1
界地区公民館	佐野市馬門町 1510-1
犬伏地区公民館	佐野市犬伏下町 1798
城北地区公民館	佐野市堀米町 1173
旗川地区公民館	佐野市並木町 957-1
吾妻地区公民館	佐野市村上町 9
赤見地区公民館	佐野市赤見町 3082
田沼中央公民館	佐野市戸奈良町 1-1
田沼地区公民館	佐野市栃本町 2384-3
田沼南部地区公民館	佐野市小見町 752
栃本地区公民館	佐野市栃本町 2047-5
田沼北部地区公民館	佐野市多田町 3776-3
戸奈良地区公民館	佐野市戸奈良町 970-1
三好地区公民館	佐野市戸室町 1183
野上地区公民館	佐野市白岩町 486-1
山園地区公民館	佐野市閑馬町 361-1
閑馬地区公民館	佐野市閑馬町 361-1
下彦間地区公民館	佐野市閑馬町 361-1
飛駒地区公民館	佐野市飛駒町 1576-2
葛生地区公民館	佐野市葛生東 1-11-15
常盤地区公民館	佐野市仙波町 167
氷室地区公民館	佐野市水木町 846
葛生文化センター	佐野市葛生東 1-11-15
植野地区コミュニティセンター	佐野市寺中町 2297-1
旗川地区コミュニティセンター	佐野市並木町 957-1

施設名	所在地
吾妻地区コミュニティセンター	佐野市村上町 9
赤見地区コミュニティセンター	佐野市赤見町 3082
新吉水地区コミュニティセンター	佐野市吉水駅前 1-19-6
栃本地区コミュニティセンター	佐野市栃本町 2047-5
田沼北部地区コミュニティセンター	佐野市多田町 3776-3
戸奈良地区コミュニティセンター	佐野市戸奈良町 970-1
山園地区コミュニティセンター	佐野市山形町 650-25
会沢地区コミュニティセンター	佐野市会沢町 681
田沼旗川緑地会館	佐野市戸奈良町 776-7

エ 利用状況(令和2年度)

公民館名	延利用件数(件)			延利用人数(人)		
		登録サークル	その他		登録サークル	その他
中央	1,385	718	667	11,429	5,596	5,833
植野地区	1,163	782	381	12,664	7,382	5,282
界地区	887	365	522	7,728	3,360	4,368
犬伏地区	862	514	348	9,484	4,840	4,644
城北地区	1,462	951	511	14,774	9,546	5,228
旗川地区	423	310	113	4,644	2,574	2,070
吾妻地区	291	235	56	3,728	2,162	1,566
赤見地区	877	468	409	13,075	4,168	8,907
[佐野合計]	7,350	4,343	3,007	77,526	39,628	37,898
田沼中央	804	319	485	10,264	2,937	7,327
田沼地区	512	122	390	5,476	1,051	4,425
田沼南部地区	31	0	31	372	0	372
[田沼合計]	1,347	441	906	16,112	3,988	12,124
葛生地区	312	170	142	3,327	1,293	2,034
常盤地区	259	145	114	2,595	1,219	1,376
氷室地区	93	45	48	830	242	588
[葛生合計]	664	360	304	6,752	2,754	3,998

(2) 図書館・視聴覚ライブラリー

図書館が市民の共同の書斎となるよう、市民のニーズを受けとめ、サービスを充実させ、利用の推進を図ります。また、多様化する情報社会に対応する資料を提供できるよう、資料収集方針に基づく積極的な資料収集に努め、親しみやすく、利用しやすい、市民の生涯にわたる学習の場としての図書館運営を展開します。

ア 所蔵資料状況

令和3年 3 月 31 日現在

図書資料	454,663 冊 (内児童書 155,827 冊)
郷土資料	19,416 冊
視聴覚教材	14,017 点
令和 2 年度受入冊数	11,708 冊

イ 令和2年度利用状況

	入館者数(人)	貸出人数(人)	貸出冊数(冊・点)
図書館(移動図書館含む)	79,614	52,883	212,541
田沼図書館	37,501	12,369	60,475
葛生図書館	22,168	8,195	34,988
合計	139,283	73,447	308,004

ウ 令和2年度視聴覚機材・教材の利用状況

	所有数	利用回数
機材	23 台	1 回
教材	885 点	8 回

4 少年指導センター

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、街頭補導活動及び社会環境浄化活動の推進ならびに定例の相談活動と広報活動、街頭啓発等の実施により青少年の健全育成及び非行未然防止を図る。

1 事業計画

事業名	内容	時期	場所	対象
街頭補導実施事業	青少年の非行を未然に防止するため市内を定期的に巡回します。	年間	市内	18歳未満の青少年(この項目で以下「青少年」という。)
青少年相談事業	青少年の非行やその防止、学校・家庭生活等に関する悩みごと相談のため、センター内に窓口を設置し面接や電話に応じます。	年間	市内	青少年、市民
少年補導員会運営支援事業	教育委員会が委嘱した少年補導員で組織する少年補導員会に、補導員の資質の向上を図ることを目的として、補助金を交付し、その運営を支援します。	年間	市内	少年補導員会
学童野球・ソフトボール振興会支援事業	学童野球・ソフトボール振興会に、学童野球等の開催を通して、青少年の健全育成を図ることを目的として、補助金を交付し、その運営を支援します。	年間	市内	学童野球・ソフトボール振興会
安足地区青少年育成連絡協議会参画事業	安足地区の関係各団体等と連携、協力し、青少年健全育成事業を行います。 ①社会環境浄化活動 ②図書類自動販売機、書店等で有害図書類の有無等の立入調査	①年間 ②7月、11月	①市内 ほか ②市内	①青少年 ほか ②図書類自動販売機、書店等
青少年健全育成市民啓発事業	青少年の非行防止に取り組む強調月間(7月、11月)を中心に、市民啓発を行います。	年間	市内	市民

2 相談活動・街頭補導

(1) 相談活動の状況(令和2年度)

(単位:人)

対象 内容	学 職															
	未就学		小学生		中学生		高校生		各種学生		大学生		有・無職少年		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
不良交友																
不 登 校																
いやがらせ							1									1
外 泊																
交友関係							2				1					3
精神不安定																
生活習慣																
生活態度							1									1
学校生活																
そ の 他																
合 計						1	3				1				4	1

(2) 街頭補導(令和2年度)

ア 街頭補導実施状況

(単位:人)

時間別 区分	街頭補導(特別補導)実施状況			
	従事回数(回)	従事者数内訳		
		センター職員	少年補導員	計
午 前	147(0)	147(0)	0(0)	147(0)
午 後	47(0)	47(0)	51(0)	98(0)
夜 間	24(0)	24(0)	59(0)	83(0)
合 計	218(0)	218(0)	110(0)	328(0)

※()は、特別補導を内数で示す。

イ 街頭補導実施結果(現場注意指導)

(単位:人)

区 分 行為別	未就学		小学生		中学生		高校生		各種学生		大学生		有職少年		無職少年		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
飲 酒																		
喫 煙																		
深夜徘徊																		
暴走行為																		
不良交友																		
怠 学																		
不健全娯楽																		
二輪車(除く自転車) に関する指導															3		3	
服装の乱れ																		
好ましくない遊び																		
路上遊び																		
学校帰り遊び																		
自転車に関する指導			7	3	26	13	23	8							1		57	24
上記以外の指導	14	7	39	17	49	14	69	98									171	136
合 計	14	7	46	20	75	27	92	106							4		231	160

VI 文化財保護

1 文化財保護

郷土の歴史や伝統文化の歩みを残す文化財を保存・保護するとともに、文化財に対する啓発・普及を図り、正しく後世に継承しながら市民の愛郷心を醸成するための諸事業を展開します。

(1)事業計画

事業名	内 容	時 期	場 所	対 象
唐沢山城跡保存整備事業	郷土が誇る歴史的文化遺産である唐沢山城跡は、平成26年3月、国指定史跡になり、適切な保存管理が求められるとともに、歴史・文化を活かしたまちづくりに活用していくために、保存整備事業を推進します。「唐沢山城跡保存活用計画」や「同整備基本計画」に基づき、端緒として本丸周辺における石垣の保存対策等を実施します。	年間	唐沢山全域	
天命鋳物伝承保存会記録化活動支援事業	歴史・文化資源の調査と適切な保存と継承のため、天命鋳物伝承保存会で取り組む、県指定文化財「佐野天明鋳物生産用具 附 製品、文書」の資料記録化に関する活動を支援します。	年間	天命鋳物伝承保存会	
文化財保護審議会運営事業	佐野市文化財保護審議会は、教育委員会からの諮問を受けて、文化財の保存・活用に関する重要事項について、調査審議し、これらの事項について教育委員会に建議する諮問機関です。文化財の指定、保護及び活用等に関して調査審議を行います。	年間	—	審議会委員
文化財保護調査事業	指定文化財等に対する維持管理及び指導・啓発を行い、適切な保存・保護をします。また、埋蔵文化財包蔵地における試掘・確認・発掘調査を行います。	年間	市内	

指定文化財 保存修復支 援事業	破損や劣化した指定文化財の修理修 復、保護増殖等をする経費の一部を 補助し、文化財の適切な保存保護を 図ります。	年間	市内	
田中正造旧 宅一般公開 支援事業	県指定史跡である旧宅を保存し、田 中正造の偉業を後世に伝えるため、 旧宅の一般公開及び管理運営を行う (一財)小中農教倶楽部に管理運営費 及び入場料の無料化枠拡大による減 収分に対して助成を行います。	年間	田中正造旧宅 (小中町)	
全国史跡整 備市町村協 議会参画事 業	全国史跡整備市町村協議会及び全国 史跡整備市町村協議会関東地区各協 議会に参画することで、加盟する全 国の市町村と情報交換を行い、史跡 整備や活用に関する最新の情報や動 向を収集・把握し、史跡唐沢山城跡の 保存整備及び活用に役立てます。	年間	全国史跡整備 市町村協議会	

(2)文化財の調査及び保存(令和 2 年度)

事 業 名	内 容
唐沢山城跡保存整 備事業	本丸西側石垣の保存整備(石垣解体)工事や石垣保存に影響のある樹木 の伐採等を実施するとともに、唐沢山城跡保存整備調査指導委員会を 開催しました。
天命鋳物伝承保存 会記録化活動支援 事業	天命鋳物伝承保存会への同会所有資料の記録化活動に対する補助金を 交付するとともに、記録化に対する疑義対応や指導を行いました。
文化財保護審議会 運営事業	会議及び書面により市指定文化財の現状変更に関する審議を行いました。 例年実施している防火査察及び防火演習については、新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止しました。
文化財保護調査事 業	指定文化財等に対する適切な維持管理及び指導・啓発を行いました。 埋蔵文化財保護のため、開発行為の事業者等に対し、指導・協議を行 いました。 指定・登録文化財の調査を実施し、「太田家住宅見世蔵及び主屋」外 6 件 が令和 3 年 2 月 26 日付けで文部科学大臣により文化財登録原簿へ登 録されました。
指定文化財保存修 復支援事業	県指定有形文化財「木造地藏菩薩坐像」及び市指定有形文化財「銅造地 蔵菩薩立像」に関する修復事業に対して補助金を交付しました。

田中正造旧宅一般公開支援事業	旧宅の一般公開や旧宅の管理運営をしている(一財)小中農教倶楽部に管理運営費補助及び入場料無料化拡大に伴う補助の支援助成を実施しました。
全国史跡整備市町村協議会参画事業	全国史跡整備市町村協議会、全国史跡整備市町村協議会関東地区協議会に負担金を支出しました。 大会等の参加については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により見送りました。

(3)文化財保護体制と団体の育成

佐野市文化財保護審議会	文化財の指定、保護及び活用に関して、調査審議し教育委員会に建議します。
田中正造旧宅説明ボランティアの会	旧宅見学者に対し田中正造の偉業を説明し、旧宅の解説を行う団体です。
史跡唐沢山城跡保存会	国指定史跡唐沢山城跡の有する魅力を多くの方に理解していただくために、唐沢山城跡の史跡案内等の自主的な活動を行うことを目的とする団体です。

2 文化財関連施設

1 郷土博物館

佐野市を中心とする地域の考古・歴史・民俗・自然科学・郷土芸能等に関する資料を収集・保管・調査・研究及び展示を行い、教育的配慮のもとに市民一般の利用に供し、もって市民文化の向上発展に寄与するとともに、広く佐野の歴史と文化に対する知識と理解を深め、市民の愛郷心の育成に資することを目的とし、各種活動の推進を図ります。

(1)施設

所 在 地	栃木県佐野市大橋町 2047 番地 敷地面積 7,470 m ² 建物面積 1,816 m ² 建物構造 鉄筋コンクリート造
展 示 内 容	「佐野の歴史－原始から近現代へ－」を展示テーマとする常設展示は、田中正造展示室、展示ホール(佐野の源流をたずねて)、常設展示室A(古代から近世へ)、常設展示室B(近代のあゆみ)の4室から構成されています。なお、田中正造展示室には、足尾鉬毒問題の解決に一生をささげた郷土の偉人田中正造に関する貴重な資料を展示し、翁の顕彰に努めています。
利 用 案 内	
【開館時間】	午前9時から午後5時まで
【休 館 日】	毎週月曜日(祝休日の場合は開館、翌日休館) 祝日の翌日(祝日の翌日が土・日曜の場合は開館) 年末年始(12月29日～1月3日) 館内整理日(毎月の末日)、特別整理期間
【入 館 料】	無料(ただし、企画展開催中は有料)

(2)事業計画

事 業 名	内 容	時 期	場 所	対 象
郷土博物館協議会	館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じ意見を述べます。	10月、3月	郷土博物館	協議会委員

第73回企画展 「朝日森天満宮— 日光例幣使参拝の 神社—」	佐野市天神町にある朝日森天満宮は「天神様」として知られ、江戸時代には日光例幣使が参向の途中参拝したといわれています。奉納された様々な天神像や日光例幣使関係資料などを中心に紹介します。	4月24日 ～6月20日	郷土博物館	一般
栃木県立博物館地域移動博物館 「貝づくし！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～」	栃木県立博物館との連携により、美しい貝、美味しい貝、栃木県で暮らす貝(カタツムリやタニシなど)を紹介します。	7月31日 ～9月12日 (新型コロナウイルス感染症対策のため8月7日までで終了)	郷土博物館	一般
第74回企画展 『中根東里展—「芳子」と門人たち—』 (令和元年度企画展の再開)	「天明の学聖」と讃えられた中根東里は、江戸中期、佐野に泥月庵、続いて知松庵という塾を開き、多くの弟子を育てた陽明学者です。企画展では、中根東里の人物像や著作について、改めて多方面から紹介するとともに、中根の偉業を紹介してきた弟子たちについても紹介します。	10月2日～ 11月28日	郷土博物館	一般
収蔵資料展 「くらしのうつりかわり～古い道具と昔のくらし～」	当館収蔵資料の中から、小学校3年生の学習内容にあわせて、民俗分野のテーマ展示を行います。	1月4日～ 2月23日	郷土博物館	一般
企画展記念講演会 「関東水墨画と天神像」	企画展の開催にあわせて、栃木県立美術館の橋本慎司氏による講演会を開催します。	5月15日	郷土博物館	一般
栃木県立博物館地域移動講座 「溶かしてピカピカ☆貝殻づくり」	栃木県立博物館地域移動博物館「貝づくし！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～」のテーマにあわせて、体験講座を行います。	8月11日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	郷土博物館	一般
企画展記念講演会 「中根東里と芳子と佐野と」	企画展の開催にあわせて、名古屋大学教授、塩村耕氏による講演会を開催します。	10月16日	市総合福祉センター	一般

古文書入門講座	古文書の解読を通して、郷土の歴史を学びます。	6月(4回)	郷土博物館	一般
佐野市の民話を楽しもう	佐野ふるさと民話の会の会員が、市内に残る民話を語り聞かせます。	6月13日	郷土博物館	一般
立体きりおりがみ講座	一枚の紙を切り折りして、立体的な昆虫などを作るもので、夏休みに親子で楽しめる講座として実施します。	8月1日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	郷土博物館	一般
まが玉を作ろう	まが玉を制作し古代人の生活に触れます。	8月8日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	郷土博物館	一般
田中正造に学ぶ	佐野市の生んだ偉人田中正造の生涯を学びます。郷土博物館内での学習会と田中正造ゆかりの史跡をめぐる見学会を実施します。	9月30日、 10月21日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	郷土博物館、 渡良瀬遊水地 方面	一般
展示解説ボランティア養成講座	市内の小学生3・4・6年生が、博物館を見学する際の展示解説ボランティアを養成します。	10月～ 12月 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	郷土博物館	一般
石材の印作り(てん刻)講座	石材の印作り(てん刻)を体験しながら、文字に親しみ鑑賞します。	11月～12月 (5回) (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	郷土博物館	一般
学校利用推進事業	小学校3・4・6年生の社会科学習における体験的学習活動を支援します。	5月～6月、 10月～11月、 1月～2月	郷土博物館	小学生

(3)収蔵資料

区 分	令和 2 年度収蔵資料			資 料 総 数		
	実物	模型	標本	実物	模型	標本
人文科学資料(原 始)	0	0	0	321	2	0
〃 (古 代)	0	0	0	982	2	0
〃 (中 世)	90	0	0	361	3	0
〃 (近 世)	1	0	0	1,636	2	0
〃 (近現代)	135	0	0	31,592	2	0
〃 (民 俗)	0	0	0	2,943	7	6
自然科学資料(動 物)	0	0	0	2	0	1
〃 (植 物)	0	0	0	3	0	1
〃 (地 学)	0	0	0	26	0	0
その他の資料	0	0	0	1,321	0	0
合 計	226	0	0	39,187	18	8

(※寄託資料は含まない)

(4)年度別利用状況

年度	個 人	団 体		入館者総数	一日平均	開館日数
		組	人数			
元	12,566	169	3,748	16,314	66	248
2	8,843	23	801	9,644	47	205
合計	21,409	192	4,549	25,958	57	453

2 郷土資料保存三好館

旧田沼町立三好小学校校舎(平成2年4月17日 文化財指定)を移転・整備し、町内から収集した貴重な郷土資料を保存・活用しています。

(1)施設

所 在 地	栃木県佐野市岩崎町 1325 番地 1 敷地面積 1,370 m ² 建物面積 360 m ² 建物構造 木造平屋建
展 示 内 容	暮らしと民具、仕事と民具、交通・交易と民具、防災と民具の4部から構成されています。また、この施設は、明治44年に三好尋常高等小学校校舎として建てられたもので、明治期の学校建築、施設を知る上で貴重な建造物です。
利 用 案 内	
【開館時間】	午前 10 時から午後3時まで
【休 館 日】	第2日曜日及び第4日曜日を除く日
【入 館 料】	無料

(2)展示資料

区 分	資 料 名
暮らしと民具	あんか、行灯、石臼、杵、臼、桶、鉤つるし、角火鉢、硯台、箱枕、針箱、火のし、なおしがめ、木炭アイロン、他
仕事と民具	麻ひき道具、足踏脱穀機、糸巻き、うない鋤、おぶね、鋤、腰ひき、こやし舟、馬耕、吹子、振り馬鋤、振り棒、馬鋤、他
防災と民具	消防ポンプ、鳶口
交通・交易と民具	鞍、背いた、荷車、びく

(3)年度別利用状況

年度	個 人		団 体		入館者総数	一日平均	開館日数
	一般	小中学生	一般	小中学生			
元	46	17	0	0	63	3	22
2	37	5	0	0	42	2	17
合計	83	22	0	0	105	3	39

※毎月第2・第4日曜日のみ開館

3 葛生化石館

佐野市を中心とする地域の自然科学に関する資料を収集・保管・調査・研究及び展示を行い、教育的配慮のもとに市民一般の利用に供し、もって市民文化の向上発展に寄与するとともに、広く佐野の歴史と文化に対する知識と理解を深め、市民の愛郷心の育成に資することを目的とし、各種活動の推進を図ります。

(1)施設

所 在 地	栃木県佐野市葛生東1丁目11番15号 葛生文化センター 敷地面積 4,500 m ² 建物面積 2,342 m ² (化石館部分 778 m ²) 建物構造 鉄筋コンクリート造
展 示 内 容	佐野市には、石灰岩やチャートの地層が広く分布しています。「石灰岩と化石～古生代ペルム紀から現在の自然～」を展示テーマとする常設展示は、古生代ペルム紀、中生代、葛生層の世界と、全国の石灰岩と石灰を利用した鉱工業、鉱物の世界、佐野市周辺の地質、現在の自然の各展示スペースから構成されています。
利 用 案 内	
【開館時間】	午前9時から午後5時まで
【休 館 日】	毎週月曜日(祝休日の場合は開館、翌日休館) 祝日の翌日(祝日の翌日が土・日曜の場合は開館) 年末年始(12月29日～1月3日) その他臨時休館あり
【入 館 料】	無料

(2)事業計画

事 業 名	内 容	時 期	場 所	対 象
企画展 「日本の石灰岩と化石展～旅する石灰岩の物語」	佐野市の石灰岩は遙か南から運ばれてきたものです。石灰岩と化石からみた日本列島の形成の物語を紹介します。	7月17日～ 1月30日	葛生化石館	一般
企画展 「第16回新着標本展」	令和2年度後半及び令和3年度前半に寄贈・収集の標本を紹介展示します。	2月11日～ 5月15日	葛生化石館	一般
企画展関連講座 化石講演会	「日本の石灰岩と化石展」に関連した化石についての講話を行います。	9月中旬 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生地区公民館	一般

地質の日記念事業 「化石とあそぼう」	地質の日を記念して、化石探し体験(木の葉石)・小さな化石探し体験・展示室クイズ等を行います。	5月16日	葛生化石館ロビー・講座室・展示室	一般
化石の日記念事業 「化石とまなぼう」	化石の日を記念して化石について楽しく学べる体験を行います。	10月3日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生化石館ロビー・講座室・展示室	一般
化石採集教室	石灰石鉱山に入り、化石採集を体験します。	8月1日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	石灰石鉱山	小学生以上
	石灰石鉱山に入り、化石採集を体験します。	11月23日	石灰石鉱山	小学生以上
	市内の化石産地でフズリナ、ウミユリ、腕足類などの化石採集を体験します。	3月21日	市内産地(仙波町)	小学5年生以上
ジオウォーキング 「ジオマップを持って出かけよう」	化石館周辺の地層や化石観察ポイントを歩いて回り、楽しく化石について学びます。	11月3日	葛生化石館周辺	一般(小学生未満は保護者と参加)
体験講座	館内見学と化石館周辺の化石観察と石磨き体験を行います。	7月25日	葛生化石館・化石館周辺	生徒
	館内見学と小さな化石探し体験を行います。	8月21日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生化石館	児童
	館内見学と化石館周辺の化石観察と石磨き体験を行います。	11月11日	葛生化石館・化石館周辺	生徒
	館内見学と小さな化石探し体験を行います。	12月11日	葛生化石館	児童

出張講座	化石や地質に関する講義(授業)を行います。	9月15日 9月16日	佐野高等学校 附属中学校	生徒
	小さな化石探し体験を行います。	8月25日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	第2・第3田沼こどもクラブ	児童
	石磨き体験を行います。	8月5日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生南こどもクラブ	児童
		8月12日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	城北地区公民館市民教養講座「趣味の教室」	児童
		8月18日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	石塚こどもクラブ	児童
		10月19日	葛生小学校放課後子ども教室	児童
		12月7日	葛生南小学校放課後子ども教室	児童
出張化石館	さのクールアースデイ 2021で、化石紹介パネル展示と「鉱物っぽいキャンドル作り」体験を行います。	7月17日	佐野駅前交流プラザぱるぽーと	一般
	原人まつりで、化石発掘体験と石磨き体験を行います。	8月下旬 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	嘉多山公園	一般

葛生ワンダーランド	クイズラリーを実施します。	10月中旬 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生化石館	一般
化石館ボランティア研修会	他の博物館を見学し、見識を深めるとともに、ボランティア同士の交流を行います。	2月25日		化石館ボランティア

(3)収蔵資料

区 分	令和2年度収蔵資料			資 料 総 数		
	実物	模型	標本	実物	模型	標本
自然科学資料(地学)	30	0	0	1,523	2	17
〃 (動物)	0	0	0	69	0	86
人文科学資料(民俗)	0	0	0	330	0	0
その他資料	0	0	0	78	0	0
合 計	30	0	0	2,000	2	103

(4)年度別利用状況

年度	個 人	団 体		入館者総数	一日平均	開館日数
		組	人数			
元	16,580	66	1,429	18,009	74	245
2	8,638	25	407	9,045	44	207
合計	25,218	91	1,836	27,054	59	452

4 葛生伝承館

佐野市を中心とする地域の歴史・民俗・郷土芸能等に関する資料を収集・保管・調査・研究及び展示を行い、教育的配慮のもとに市民一般の利用に供し、もって市民文化の向上発展に寄与するとともに、広く佐野の歴史と文化に対する知識と理解を深め、市民の愛郷心の育成に資することを目的とし、各種活動の推進を図ります。

(1)施設

所 在 地	栃木県佐野市葛生東1丁目11番26号 敷地面積 2,129 m ² 建物面積 465 m ² 建物構造 鉄筋コンクリート造
展 示 内 容	栃木県指定無形民俗文化財「牧歌舞伎」と、栃木県指定有形民俗文化財「吉澤人形頭」を展示する常設展示コーナーと、郷土芸能をテーマに年に4～5回展示の入れ替えを行う企画展コーナーから構成されています。
利 用 案 内	
【開館時間】	午前9時から午後5時まで
【休 館 日】	毎週月曜日(祝休日の場合は開館、翌日休館) 祝日の翌日(祝日の翌日が土・日曜の場合は開館) 年末年始(12月29日～1月3日) 展示替期間
【入 館 料】	無料

(2)事業計画

事 業 名	内 容	時 期	場 所	対 象
企画展 「雛人形展」	佐野市の工芸品のひとつである雛人形を一般市民から募集し、展示・紹介します。	4月1日～ 4月7日	葛生伝承館	一般
企画展 「牧歌舞伎と吉澤人形頭展」	栃木県無形民俗文化財に指定されている牧歌舞伎と、栃木県有形民俗文化財に指定されている吉澤人形頭を取り上げ、地域に伝わる文化財を紹介します。	4月20日 ～6月20日	葛生伝承館	一般
企画展 「きもの展」	普段、着ることも目にすることも少なくなってしまう着物を一般の方から借用し、展示・紹介します。	7月10日～ 10月17日	葛生伝承館	一般

企画展 「祝い掛軸展」	かつては、子どもが生まれた家に初正月や初節句のお祝いとして贈られていた、祝い掛軸を展示・紹介します。	10月30日 ～1月23日	葛生伝承館	一般
企画展 「雛人形展」	佐野市の工芸品のひとつである雛人形を一般市民から募集し、展示・紹介します。	2月4日 ～4月6日	葛生伝承館	一般
こどもの日 民話語り	佐野ふるさと民話の会の会員が、民話を語り、語りの文化を伝えます。	5月5日	葛生伝承館	一般
びゅんびゅんゴマを作ろう	江戸時代には、「松風独楽」という名で親しまれていたびゅんびゅんゴマを作って昔ながらの遊びに親しんでもらいます。	8月上旬 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生化石館 講座室	一般
押絵羽子板づくり	羽子板にちりめんなどを使った押絵をはり、押絵羽子板を作ってもらいます。	11月中旬 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生化石館 講座室	一般
つるし飾りを作ってみよう	フェルトで作ったつるし飾りをつなげて、自分だけのつるし飾りを作ってもらいます。	12月中旬 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)	葛生化石館 講座室	一般

(3)収蔵資料

区 分	令和2年度収蔵資料		資 料 総 数			
	実物	模型	実物	模型	映像	写真
牧 歌 舞 伎	0	0	137	11	18	31
吉 澤 人 形	0	0	306	4	0	0
羽 子 板	0	0	42	0	0	0
浮 世 絵	0	0	26	0	0	0
神 楽	0	0	69	0	0	0
雛 人 形	0	0	141	0	0	0
山 車	0	0	1	0	0	0
羽 鶴 小 唄	0	0	3	2	0	0
合 計	0	0	725	17	18	31

(4)年度別利用状況

年度	個 人	団 体		入館者総数	一日平均	開館日数
		組	人数			
元	5,014	32	508	5,522	28	200
2	3,165	11	257	3,422	18	186
合計	8,179	43	765	8,944	23	386

3 文化財一覧(令和3年4月1日現在)

(1)国指定重要文化財

ア 絵画

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	絹本著色菜蟲譜	1巻	葛生東1-14-30 吉澤記念美術館	佐野市	H21.7.10

イ 彫刻

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	木造 エラスムス立像	1軀	上羽田町1242	龍江院	S25. 8.29

ウ 工芸品

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	鑄銅梅竹文透釣灯籠	1箇	富岡町305	引地山観音堂	S28. 3.31
2	甲冑金具 号避来矢	1括	富士町1409	唐澤山神社	S37. 6.21

エ 史跡

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	唐沢山城跡	1基	富士町 外	佐野市 外	H26.3.18

(2)国認定重要美術品

ア 建造物

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	銅製鳥居 附 文書二通	1基	田沼町1404	一瓶塚稻荷神社	S20. 8. 4

イ 考古資料

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	板石塔婆	1基	堀米町1102	一向寺	S16. 4. 9

(3)国登録有形文化財

建造物

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	日本キリスト教団佐野教会	1棟	金屋仲町2431	日本基督教団 佐野教会	H15.1.31
2	旧影澤医院	1棟	金屋仲町	個人所有	H27.11.17
3	島田家住宅主屋	1棟	田島町	個人所有	H28.11.29
4	第一酒造酒蔵	1棟	田島町	個人所有	H28.11.29
5	第一酒造酒蔵事務所	1棟	田島町	個人所有	H28.11.29
6	第一酒造旧桶倉庫	1棟	田島町	個人所有	H28.11.29
7	第一酒造旧穀倉	1棟	田島町	個人所有	H28.11.29
8	第一酒造旧米穀蔵	1棟	田島町	個人所有	H28.11.29

9	旧土佐屋薬局店舗兼主屋	1棟	本町	個人所有	H29.10.27
10	旧土佐屋薬局座敷蔵・中蔵・奥蔵	1棟	本町	個人所有	H29.10.27
11	寺岡糸店店舗	1棟	天明町2702	合名会社 寺岡糸店	R1.12.5
12	寺岡糸店主屋	1棟	天明町2702	合名会社 寺岡糸店	R1.12.5
13	寺岡糸店文庫蔵	1棟	天明町2702	合名会社 寺岡糸店	R1.12.5
14	寺岡糸店石蔵	1棟	天明町2702	合名会社 寺岡糸店	R1.12.5
15	寺岡糸店大門	1基	天明町2702	合名会社 寺岡糸店	R1.12.5
16	太田家住宅見世蔵及び主屋	1棟	大和町	個人所有	R3.2.26
17	太田家住宅中蔵	1棟	大和町	個人所有	R3.2.26
18	太田家住宅西蔵	1棟	大和町	個人所有	R3.2.26
19	太田家住宅南蔵	1棟	大和町	個人所有	R3.2.26
20	太田家住宅八幡社	1棟	大和町	個人所有	R3.2.26
21	太田家住宅稲荷社	1棟	天明町	個人所有	R3.2.26
22	太田家住宅表門及び石堀	1基	大和町	個人所有	R3.2.26

(4) 県指定文化財

ア 有形文化財

(ア) 建造物

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	東照宮本殿 附 建築図棟札及び保管箱	1棟	金井上町2233	惣宗寺	S57. 8.27
2	東照宮拝殿	1棟	金井上町2233	惣宗寺	S57. 8.27
3	東照宮透塀	1周	金井上町2233	惣宗寺	S57. 8.27
4	東照宮唐門	1棟	金井上町2233	惣宗寺	S57. 8.27
5	二柱神社社殿(本殿・幣殿・拝殿)	1棟	並木町167	二柱神社	H 1. 8.25
6	一瓶塚稲荷神社本殿	1棟	田沼町1404	一瓶塚稲荷 神社	H 5. 2.19

(イ) 絵画

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	紙本淡彩 蝦夷真景絵巻	1巻	葛生西	個人所有	S38.11. 1
2	紙本著色 前後赤壁図	1双	葛生西	個人所有	S38.11. 1
3	紙本金地墨画 海浜富士図	1双	犬伏上町	個人所有	S38.11. 1
4	紙本墨画 雲洞読易山中読玄図	1双	葛生西	個人所有	S40. 1.26
5	紙本金地墨画 嵐山清水寺全景図	1双	犬伏上町	個人所有	S40. 1.26

6	絹本著色 酒折宮連歌図	2幅	石塚町	個人所有	S48. 1.30
7	絹本著色 足利忠綱宇治川先陣図	2幅	石塚町	個人所有	S48. 1.30
8	紙本著色 調馬図	1双	石塚町	個人所有	S48. 1.30
9	絹本著色 西園雅集図	1幅	犬伏上町	個人所有	S48.11.27
10	紙本墨画 松陰閑釣図	1幅	犬伏上町	個人所有	S50. 1.28
11	絹本著色 西園雅集図	1幅	富岡町	個人所有	S52. 7.29
12	麻布著色 楊柳観音図	1幅	金井上町2233	惣宗寺	S53. 1.31
13	絹本著色 聖宝僧正渡一條大路図	1幅	大橋町2047	佐野市	S53. 7. 7
14	絹本著色 柿本人麿神影	1幅	小中町1062	人丸神社	S61.10. 7
15	絹本著色 慈慧大師像	1幅	金井上町2233	惣宗寺	S61.10. 7
16	絹本著色 釈迦三尊像	3幅対	金井上町2233	惣宗寺	H 6. 1.28

(ウ) 彫刻

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	銅造 鏡延命地藏菩薩半跏像 附眷属矜羯羅、制菴迦童子	3軀	七軒町2189	普門院	S34. 3.13
2	銅造 百観音菩薩像	100 軀	犬伏上町1892	台元寺	S37. 4. 3
3	木造 地藏菩薩坐像	1 軀	田沼町1703-1	田沼本町区	S46. 2.16
4	木造 薬師如来坐像	1 軀	船越町	個人所有	S46. 2.16
5	木造 大日如来坐像	1 軀	赤見町1148	西光院	H 3. 2.19

(エ) 工芸品

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	わきざし 銘 守勝	1口	富士町1409	唐澤山神社	S41. 3.18
2	常張釜	1口	村上町	個人所有	S46. 5.14
3	わきざし 銘 於野州佐野城下武井信正作之	1口	犬伏上町	個人所有	S52. 7.29
4	刀 銘 作陽幕下土細川正守	1口	植上町	個人所有	S53. 1.31
5	わきざし 銘 作陽幕下土細川正守	1口	富岡町	個人所有	S53. 6. 2
6	刀剣小道具縁頭	1組	船越町	個人所有	S53. 6. 2
7	刀 銘 野州佐埜住将應	1口	赤見町	個人所有	S54. 4.24
8	仙人図大小縁頭 銘 菊池政長作	1組	山菅町	個人所有	S55. 9.19
9	白根葵図 小柄	1本	田沼町	個人所有	S59. 6. 1
10	刀 銘 於野州烏山一雲斎邦直	1口	犬伏上町	個人所有	S59. 9. 7
11	曾我兄弟討入図鐔	1枚	富岡町	個人所有	S60. 5.31
12	熊に松柏図 小柄 銘 致道作	1本	田沼町	個人所有	S60. 5.31
13	竜仙人図鐔 銘 菊地政長	1枚	田沼町	個人所有	S60. 5.31
14	なぎなた 銘 作陽幕下土 細川正義	1口	富岡町	個人所有	H2.5.15

(オ)考古資料

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	田中正造遺品	1点	大橋町2047	佐野市	S38. 6.18
2	田中正造墨跡	3幅	大橋町2047	佐野市	S38. 6.18
3	田中正造遺品	9点	大橋町2047	佐野市	S38. 6.18
4	田中正造墨跡	2幅	大橋町2047	佐野市	S38. 6.18
5	田中正造書簡	28通	大橋町2047	佐野市	S39. 1. 7

イ 有形民俗文化財

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	吉澤人形頭	93体	葛生東1-11-26	佐野市	H11. 8.17
2	佐野天明鋳物生産用具 附 製品、文書	生産用具 1336点 製品 34点 文書 83点	大祝町	個人所有	H23.3.30

ウ 無形民俗文化財

No.	名 称	所在地	所有者等	指定等年月日
1	牧歌舞伎	牧町	牧歌舞伎保存会	S52. 7.29
2	鐙塚の宮比講神楽	鐙塚町	鐙塚宮比講神楽保存会	S62.12.22

エ 史跡

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	大榑塚古墳	1基	犬伏上町	個人所有	S32. 6.30
2	田中正造旧宅	-	小中町975-2	(一財)小中農教 倶楽部 外一名	S32. 6.30
3	米山古墳	1基	犬伏新町	個人所有	S33. 4.25

オ 天然記念物

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	出流原弁天池	-	出流原町1117 外	財務省(佐野市) 外	S31. 1.23
2	船越薬師堂のヒイラギ	1本	船越町	薬師堂総代会	S46. 6.25
3	丸獄山神社のケヤキ	1本	多田町	丸獄山神社	S49. 8.20

(5)佐野市指定文化財

ア 有形文化財

(ア)建造物

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	星宮神社銅造鳥居	1基	大蔵町2928	星宮神社	S33. 1.10
2	赤城神社銅造鳥居	1基	植下町430	赤城神社	S33. 1.10
3	安楽寺仁王門	1棟	並木町1185	安楽寺	S33. 2.12
4	民家	1棟	鐙塚町	個人所有	S33. 6.25
5	石灯籠	1基	久保町	個人所有	S34.12.24

6	永台寺仁王門及び仁王像	1棟	飛駒町2900	永台寺	S55. 4.30
7	東光寺中門	1棟	寺中町2337	東光寺	S60. 9.25
8	熊野神社本殿	1棟	石塚町1721	熊野神社	S61.12. 6
9	旧三好小学校校舎	1棟	岩崎町1325-1	佐野市	H 2. 4.17
10	一瓶塚稻荷神社幣殿・拝殿及び西宮神社社殿	各1棟	田沼町1404	一瓶塚稻荷神社	H 3. 2.14
11	惣宗寺山門	1棟	金井上町2233	惣宗寺	H30.2.15

(イ)絵画

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	絹本著色佐野昌綱画像	1幅	犬伏下町2285	大庵寺	S33. 6.25
2	絹本著色柿本人丸像	1幅	小中町1062	人丸神社	S41. 5.10
3	絹本著色安蘇馬車鉄道時代の葛生駅周辺図	1面	大橋町2047	佐野市	S44. 7.25
4	水彩画熱海梅林図	1面	赤見町3229	市立赤見小学校	S45.12.18
5	水彩画麦打ち図	1面	出流原町628-1	市立赤見中学校	S45.12.18
6	紙本淡彩琴棋書画図	1幅	大橋町2047	佐野市	H1. 3.20
7	絹本著色佐野乃雪図	1幅	葛生西	個人所有	H 5. 2.12
8	天井絵雲龍花鳥図	156 面	戸奈良町960	種徳院	H 9.10. 3

(ウ)彫刻

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	銅造阿弥陀如来坐像	1軀	大祝町2312	宝竜寺	S33. 1.10
2	銅造阿弥陀如来坐像	1軀	金井上町2237	観音寺	S33. 1.10
3	銅造地藏菩薩坐像	1軀	赤見町1148	西光院	S33. 1.10
4	木造金剛力士像	1対	並木町1185	安楽寺	S33. 2.12
5	木造阿弥陀如来坐像	1軀	犬伏下町2285	大庵寺	S33. 6.25
6	銅造薬師如来坐像	1軀	犬伏下町2285	大庵寺	S33. 6.25
7	神楽面	8面	小中町1062	人丸神社	S33.10. 1
8	銅造地藏菩薩立像	1軀	越名町406	金蔵院	S35. 4. 9
9	木造地藏菩薩立像	1軀	天明町2229	涅槃寺	S36. 5.27
10	銅造阿弥陀如来立像	1軀	天明町2229	涅槃寺	S36. 5.27
11	木造釈迦如来坐像	1軀	村上町788	竜泉寺	S37. 3.22
12	木造地藏菩薩坐像	1軀	村上町788	竜泉寺	S37. 3.22
13	木造地藏菩薩立像(立木地藏尊)	1基	仙波町1500-6	来迎寺	S37. 7.23
14	銅造大日如来坐像	1軀	植上町1774	大日堂	S39. 9.11
15	木造閻魔王坐像	1軀	上羽田町690	竜西院	S40. 9.10
16	銅造阿弥陀三尊像	3軀	上羽田町690	竜西院	S41. 9.12
17	木造阿弥陀如来坐像	1軀	栃本町	個人所有	S42. 6.28

18	銅造大日如来坐像	1軀	寺中町2273	慈眼院	S60. 9.25
19	銅造地藏菩薩立像	1軀	多田町1084-4	下多田自治会	H 2. 4.17
20	石造地藏菩薩立像	1軀	小見町630-1	飯玉町内会	H 3. 2.14
21	木造千手観世音菩薩坐像	1軀	戸室町625	千手院	H 4. 6.16
22	木造阿弥陀如来坐像	1軀	天明町2229	涅槃寺	H 5. 9.22
23	木造阿弥陀如来坐像	1軀	朝日町	個人所有	H 9. 7.22

(工)工芸品

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	銅鐘	1口	並木町1185	安楽寺	S33. 1.10
2	銅鐘	1口	金井上町2233	惣宗寺	S33. 1.10
3	銅鐘	1口	植野町1856	大聖院	S33. 1.10
4	銅鐘	1口	富士町350	泉応院	S33. 1.10
5	銅鐘	1口	赤見町1148	西光院	S33. 1.10
6	銅造半鐘	1口	久保町41	浄泉寺	S34.12.24
7	銅造鰐口	1口	馬門町1506	浅田神社	S35. 4. 9
8	銅造鰐口	1口	船津川町	個人所有	S37. 3.22
9	銅造内行花文鏡(天明鋳物鏡)	1面	富岡町305	引地山日向寺 観音堂	S60. 9.10
10	銅造鰐口	1口	白岩町329-1	宇都宮神社	H 3. 2.14
11	銅造半鐘	1口	飛駒町1227	大光寺如来堂	H11.3.30
12	神鈴	1点	植下町430	赤城神社	H20.9.25
13	波に卷子形兜 号龍綺	1頭	富士町1409	唐澤山神社	H24.7.27
14	陶壁「翔鶴」田村耕一作	1件	浅沼町508-5	佐野市	H30.2.15

(オ)書跡

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	後陽成天皇宸翰額字	1面	天明町2229	涅槃寺	S36. 5.27
2	顔氏家廟碑法帖	4帖	大橋町2047	佐野市	S37.10.10
3	徂徠茂卿の書	1面	田沼町	個人所有	S42. 6.28

(力)典籍

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	官刻孝義録	50巻	葛生東1-11-8	佐野市	S39. 2.21
2	醫談	2冊	田沼町	個人所有	H17. 1.24
3	脩身辯	3冊	小見町	個人所有	H17. 1.24

(キ)古文書

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	下野国絵図	1幅	船津川町	個人所有	S41.12.14
2	佐野家系図	1本	栃本町	個人所有	S42. 6.28
3	田沼家系図および年譜	各1本	田沼町1408	西林寺	S49. 3. 1
4	後柏原天皇の綸旨	1通	栃本町1470	本光寺	S49. 3. 1

5	小野寺家文書	32点	朝日町	個人所有	H 2. 7.26
6	福地家文書	24点	船津川町	個人所有	H 2. 7.26
7	佐野氏忠の判物	1通	栃本町1470	本光寺	H 4. 6.16
8	天徳寺宝衍の朱印状	1通	大橋町	個人所有	H 4. 6.16
9	島田家文書	9点	田島町	個人所有	H 6. 1.28
10	小島家文書	8点	金屋仲町	個人所有	H 6. 1.28
11	佐野家古図	1枚	田沼町	個人所有	H 24. 7.27
12	小曾戸家文書	13点	会沢町	個人所有	H 26. 7.29

(ク)考古資料

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	男子武人半身像埴輪	1個	大橋町2047	佐野市	S35. 4. 9
2	上羽田町出土板碑	1基	大橋町2047	佐野市	S37. 3.22
3	細頸壺形土器	2個	大橋町2047	佐野市	S37. 3.22
4	鬼面蓮華文鍍瓦	1個	富岡町93	市立北中学校	S43.12.19
5	へう描文鍍瓦	1個	富岡町93	市立北中学校	S43.12.19
6	押型文国分寺瓦	1個	富岡町93	市立北中学校	S43.12.19
7	石造宝篋印塔	1基	下彦間町999	安養寺	S49.12.20
8	願成寺出土板碑	3基	鉢木町15-5	願成寺	S50.6.30
9	石造宝篋印塔	2基	飛駒町193	薬師堂	H 9.10. 3
10	出流原遺跡出土弥生時代資料	1括	大橋町2047	佐野市	H16.12.22
11	八幡山古墳出土資料	1括	大橋町2047	佐野市	H16.12.22
12	青磁不遊環花生	1点	大橋町2047	佐野市	H20.9.25
13	上林遺跡出土旧石器時代資料	1括	大橋町2047	佐野市	H30.2.15

(ケ)歴史資料

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	紙本墨書念仏日記	2帖	犬伏下町2285	大庵寺	S33. 6.25
2	紙本著色灯籠献上図及び六角釣灯籠	1幅 1基	金吹町	個人所有	S34.10.21
3	菅神廟の碑	1基	天神町807	朝日森天満宮	S34.12.24
4	勅額及び下馬札	1面 1枚	天明町2229	涅槃寺	S36. 5.27
5	中根東里学則版木	6枚	大橋町2047	佐野市	S37. 8.27
6	芭蕉あやめ塚句碑	1基	金屋下町12	県立佐野東高校	S37. 8.27
7	キリシタン禁制の高札	1枚	富岡町93	市立北中学校	S43.12.19
8	おしどり塚歌碑	1基	浅沼町249	浅沼八幡宮	S44.12.16
9	佐野城墟碑及び城郭図	1基 1幅	植下町	堀田佐野城址公園維持管理委員会	S48. 3.22

10	永代接待船供養塔	1基	西浦町416	竜谷寺	S49. 9.14
11	永代接待船供養塔	1基	鎧塚町230-1	星宮神社	S49. 9.14
12	蜀山人歌碑	1基	田沼町1404	一瓶塚稻荷神社	H6.2.21
13	石造宝篋印塔	1基	山越町345	密蔵院	H6.2.21
14	石造層塔光明真言供養塔	1基	下彦間町2031	正光寺	H6.2.21
15	石幢	1基	栃本町2348	本光寺	H7.3.20
16	石造佐野坂東観音巡礼開創供養塔	1基	吉水町925	種徳院	H11.3.30

イ 無形文化財

No.	名 称	所在地	所有者等	指定等年月日
1	佐野雛人形	上台町	個人	H16.12.22

ウ 有形民俗文化財

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	竜吐水	1点	久保町41	浄泉寺	S34.12.24
2	額絵馬	1枚	並木町167	二柱神社	S35. 6.24
3	紙本著色十王の図	11幅	天明町2229	涅槃寺	S36. 5.27
4	紙本著色釈迦八相の図	5幅	天明町2229	涅槃寺	S36. 5.27
5	寛政暦・天保暦・太陽暦	59冊	犬伏下町	個人所有	S44. 2.12
6	和算の額	1面	大蔵町2928	星宮神社	S51. 3.24
7	越名河岸の絵馬	1面	越名町1619	藤田神社	S63. 7.28
8	和算の額	1面	寺中町2337	東光寺	S63. 9.22
9	養蚕額	1面	小見町672	天満宮	H 4. 6.16
10	石造板碑型庚申塔	1基	下彦間町	須花竹の沢講中	H 4. 6.16
11	石造双体道祖神像	1躯	戸奈良町	上西原町内会	H6.2.21
12	水盤・大火鉢・茶釜	各1点	飛駒町2299 根古屋森林公園	佐野市	H7.3.20
13	地租改正図絵馬	1面	高萩町239	諏訪神社	H 8. 7.16
14	猩猩乱図絵馬	1面	長谷場町960	崇禅寺	H9.10.3
15	庚申縁起	1巻	飛駒町	個人所有	H11. 3.30
16	四文字額「奉納冠句合」	1面	戸室町627	鞍掛神社	H11. 3.30

エ 無形民俗文化財

No.	名 称	所在地	所有者等	指定等年月日
1	芦畦の獅子舞	並木町	花岡町会	S33. 1.10
2	上羽田八幡神楽	上羽田町	上羽田八幡神楽	S36.12. 2
3	下彦間獅子舞	下彦間町	宇都宮神社	S49. 3. 1
4	小中町人丸神楽	小中町	人丸神社敬神講	S50. 3.24
5	村上星宮神社神楽	村上町	村上星宮神社敬神講	S51.12.11

6	吉水榊神社太々神楽	吉水町	吉水榊神社神楽舞保存会	S53.12.12
7	奈良瀧小案神社神楽	奈良瀧町	奈良瀧小案神社神楽保存会	S59. 5. 1
8	富士宮比講神楽	富士町	富士宮比講	S60. 9.25
9	浅間山のおたきあげ	奈良瀧町	浅間山のおたきあげ保存会	S63. 9.22
10	越名舟唄	佐野市	越名舟唄保存会	S63.12.26
11	佐野鳶木遣り・纏振り・梯子乗り	佐野市	佐野鳶伝統文化保存会	S63.12.26
12	鍋沢の獅子舞	飛駒町	塩釜神社獅子舞保存会	H 2. 4.17
13	大門天満宮神楽	赤見町	大門天満宮敬神講	H 5. 4.27

オ 史跡

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	市の沢古墳群	13基	赤見町	個人所有	S33. 1.10
2	赤見城跡	1基	赤見町3572外	佐野市 外	S35.12. 2
3	佐野城跡	1基	若松町504	佐野市	S36. 6.27
4	椿田城跡	1基	船津川町	個人所有	S38.10. 1
5	伝佐野源左衛門常世の墓所	1区画	鉢木町15-5	願成寺	S39. 2.21
6	井伊家墓所	1区画	堀米町754	天応寺	S39. 5.10
7	石灰谷焼窯跡	-	山菅町	個人所有	S39. 7.15
8	藤原秀郷墳墓	1基	新吉水町254	唐澤山神社	S42. 6.28
9	阿曾沼城跡	1基	浅沼町294	浅沼八幡宮	S44.12.16
10	山崎尚志道人墓石	1基	大蔵町2975	興福寺	S46.12.16
11	秋山要助墓石	1基	大蔵町2975	興福寺	S46.12.16
12	清水城跡	1基	新吉水町739	興聖寺	S49. 3. 1
13	田沼家墓所	1区画	田沼町	西林寺	S49. 3. 1
14	自歓妙心墓塔	1基	西浦町416	竜谷寺	S49. 9.14
15	葛生人骨出土跡	1区画	山菅町	個人所有	S49.12.14
16	蓬山城跡	1基	作原町	個人所有	S49.12.20
17	遠原古墳	1基	閑馬町	個人所有	S49.12.20
18	惣宗寺田中正造墓所	1区画	金井上町2233	惣宗寺	S61.10.27
19	田中正造誕生地墓所	1区画	小中町963-1外	(一財)小中農 教倶楽部	S61.10.27
20	手堀りの須花トンネル	-	下彦間町須花	個人所有	H 6. 2.21
21	天徳寺宝衍(佐野房綱)の墓所	1 区画	山形町1178	報恩寺	H 9.10. 3
22	嘉多山七輪窯跡	1 基	嘉多山町1790	佐野市	H12.11.29
23	赤尾清三郎の墓石	1 基	吉水町1060	種徳院	H17. 1.24
24	田中正造終焉(しゅうえん)の家	-	下羽田町	個人所有	H25. 9.4

カ 名勝

No.	名 称	所在地	所有者等	指定等年月日
1	人丸神社神苑	小中町1062	人丸神社	S35. 6.24
2	城山公園	若松町504	佐野市	S36. 6.27

キ 天然記念物

No.	名 称	員数	所在地	所有者等	指定等年月日
1	光徳寺のコノテガシワ	1本	犬伏下町1962	光徳寺	S34.12.24
2	人丸神社湧泉池	-	小中町1062	人丸神社	S35. 6.24
3	秋山のシダレザクラ	1本	秋山町	個人所有	S37. 7.23
4	嘉多山のコノテガシワ叢林	50 本	嘉多山町1790	佐野市	S37. 7.23
5	葛生小学校の大ケヤキ	2本	葛生西1-12-1	佐野市	S39. 2.21
6	石筍	1基	あくと町3084	佐野市	S39. 3.20
7	木浦原のザゼンソウ群落	-	秋山町	個人所有	S39. 7.15
8	出流原石灰山産出鹿類の化石	-	出流原町	個人所有	S40. 5.10
9	出流原石灰山産出トウヨウゾウの化石	-	大橋町2047	佐野市	S40. 5.10
10	出流原フズリナ及びウミユリ化石包含地	-	出流原町	個人所有	S41. 3.23
11	出原の大ツバキ	1本	秋山町	個人所有	S42. 2. 1
12	稲荷明神のイヌガヤ	-	戸奈良町	個人所有	S49. 3. 1
13	南光寺の大シロツバキ	1本	宮下町12	南光寺	S53. 6.21
14	東光寺のカヤ	1本	寺中町2337	東光寺	S60. 9.10
15	東光寺のコウヨウザン	1本	寺中町2337	東光寺	S60. 9.10
16	町谷町カタクリの群落	-	町谷町102-1外	佐野市	S62. 8.25
17	奈良淵町のトウキョウサンショウウオ	-	奈良淵町148外	奈良淵町会	S63. 4.22
18	岩嶽神社のスギ	1本	作原町261	岩嶽神社	H1. 3.20
19	熊野神社のカヤ	1本	船越町309	熊野神社	H1. 3.20
20	永台寺のクロマツ	1本	飛駒町2900	永台寺	H 7. 3.20
21	洞雲寺のツバキ	1本	船越町922	洞雲寺	H 7. 3.20
22	密蔵院入口のコノテガシワ	1本	山越町345	密蔵院	H 9.10. 3
23	閑馬丸山のカヤ	1本	閑馬町	個人所有	H11. 3.30
24	種徳院のシダレザクラ	2本	戸奈良町960	種徳院	H11. 3.30
25	万福寺のコノテガシワ	1本	中町209	万福寺	H26. 2.20
26	会沢町産出のサイ骨格化石	1件	葛生東1-11-15	佐野市	H30.2.15

教育要覧 2021 豊かな心を育み、学び合うまちづくり

佐野市の教育

令和3年12月

編集・発行 佐野市教育委員会

〒327-8501 栃木県佐野市高砂町1番地

TEL 0283(20)3106 (教育総務課直通)

FAX 0283(20)3032

E-mail kyoiku@city.sano.lg.jp

